

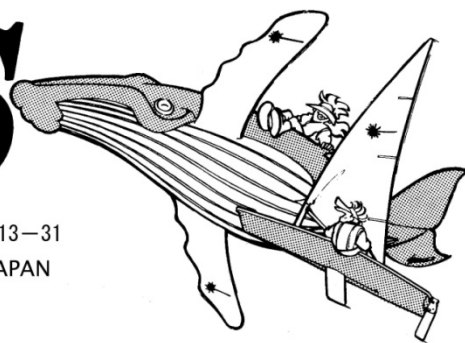
一般社団法人

日本レーザークラス協会 事務局：〒252-1114 神奈川県綾瀬市上土棚南3丁目13-31

Head Office: 3-13-31 Kamitsuchitana-Minami, Ayase, Kanagawa 252-1114 JAPAN

Tel&Fax : 0467-76-1103 Email : info@laserjapan.org

Website: <http://www.laserjapan.org/>



2016 レースシーズンスター！ 全日本マスターズ公示他 土居愛実選手リオオリンピック出場 頑張れ～！！！！



金メダルを目指してトレーニング！！

Laser-Beam

さて、いよいよ夏本番になってまいりましたね。皆さんレーザースイミング楽しんでますでしょうか？

今から5年前、前マスターズ委員長の島本さんから 平井さん来年からマスターズ委員長ね～！ 誰からも文句は言わせんし平井さんのやりたいようにやっていいから頼むね！ と、回答をする間もなく、いとも簡単に決まっちゃった.....

やるからには今まで以上に全日本マスターズをより楽しいものに各フリートをお願いして、早期開催地決定という事を進めさせて頂いた。お陰様で、今年は別府で開催されますし来年からは三国（福井）屈斜路湖（北海道）高松（香川）仙台（宮城）と5年先まで決定しています。開催フリートも決定が早ければ楽に準備出来ますし、成功に向かって開催地のフリートメンバーの気持も盛り上がります。さらに、参加されるマスターの皆さんも落ち着いてスケジュール調整出来ますね。

協会のWebにあります Masters 委員会規約によりますと、

- 1) Master は伝統的なレーザースピリッツにこだわる。
- 2) Master はクラスルール、競技規則、スポーツマンシップ及びシーマンシップにうるさい。
- 3) Master はレースに臨んで目尻を吊り上げることなく愉快な顔をしてシビアなレースをする。

とあります。もう一つ付け加えるならば、陸（おか）に上がればフレンドリーに酒を飲み交わしながら、大いに全日本マスターズを楽しむ。でしょうか.....

お調子こいてさらに付け加えるならば、出来る限り全日本マスターズには女性同伴で参加しなければならない。とか... ・・・という項目もあっていいかも？

さあ!! 全日本マスターズは35歳から参加OKです！
女子には年齢制限はありません！ 全国のマスターズセイラーの皆さん、レディーズセイラー皆さん。是非参加してレーザライフを大いに満喫しましょう！

（イベント委員長 兼 マスターズ委員長 平井基博）



photography by Yoichi Iijima

オリンピックメダリストに囲まれて表彰台。



嵐を避けて非難のコーチポート



レースを終えて「にっこり」



日の丸を背負って
トレーニングに励みます。



綺麗なアドリア海でのセーリング



遠征での出会いも大切に。



クロアチアで馬に出会う。



春の香りが……



オーストラリアでの強風



かっとびのリーチング



トップフィニッシュ！！！！

「やったぜ！！！！」



海外でのレース。上マークはいつも大混戦。



下マークも大混戦



オリンピックという夢に向かってJPN1・2・3フィニッシュ！！！！

協会広報

日本レーザークラス協会の運営と役員紹介

加藤会長が協会の運営と役員の役割について紹介します。

<運営費用>

協会の運営は会費を払っているからそれで運営されていると一般会員は思っているのではないのでしょうか。実は会費だけでは足りないのです。

理事会等運営に関わる会議等への参加は全員自費で交通宿泊費を払い公平に持ち出し金額を同じに割り戻し清算しています。

- ・現在の資金調達について
- 会費収入
- 協賛会員からの協賛金
- 更に協賛企業を増やす必要があります。
- 法人化の理由は資金集めを行いやすくするためです。
- 皆さんご協力をお願いします。

<運営に関わるスタッフ>

全員 HOT な現役レーザーセーラーで協会運営はボランティアで成り立っています。

・役員の職務概要

・名誉会長 治愛さん



最高リーダー
長きにわたる協会運営の指導をお願いしています。
世界最高齢のレーザーセーラーとして尊敬されておられます。

・理事 会長..... 加藤



総括、会計、JSAF 関連（評議員）、活性化
各地イベントに参加、普及啓蒙等
他理事との共同業務
ヨット歴 65 年以上 親子 4 代ヨット乗り。

・理事 副会長..... 内藤さん



会長補佐 西日本エリアの調整
山口のレーザー聖地であるケープハウスを建設ご夫婦ともに熱いレーザーの情熱の塊です。



福井さん
会長補佐 東日本エリアの調整

・理事 国際セクレタリー



大谷さん
ILCA や World Sailing との交渉連絡等
組織全体調整
ご存知、日本のレーザーの素です。
ILCA でも重要な存在 オリンピックジャッジも務められ東京オリンピックや世界選手権の調整で大変忙しい。お身体大切に願います。

・理事 国内セクレタリー



小見山さん 国内での理事会の開催通達調整 議事録作成等
レースではボケもかますいい男、仕事はきっちり国内を引っ張ります。

・理事 メジャラー



西野さん
ルールに関する事項すべて
現在のルールブックは同氏訳です。
ルールは俺に任せろと言う感じではありませんが、レーザー界のメジャラーのボスとして国際的にも通じる日本での計測を引っ張ってもらっています。

・理事



滝野さん
活性化担当
誰にも好かれる明るいキャラで皆さんをけん引します。

・監査役



佐藤さん
実態は会計の方針決定、会計内容チェック
猪苗代の若親分で経験豊かな経理知識で日本レーザークラス協会の会計をチェック。

・ニュース委員会



重松さん 編集総括
永岡さんと一緒にレーザーニュース発行にお世話になっています。
永岡さん 編集、記事督促
夫婦でレーザーを楽しみレーザーニュースの編集ではソフトな督促で編集推進

*クラス別協会で継続的に内容の濃いニュースを発行しているのは日本レーザークラス協会だけです。

・イベント委員会



平井さん
全国で行われるレースイベントの日程調整、マスターズの顔そのもので日本レーザー界のパパ、親分

・強化委員会



佐々木さん、高橋(昌)さん、榮楽さん
大変熱心に日本中飛び回り強化活動を推進。
熱い思いはコーチの鏡です。

・水域マネージャー

各水域でのレース日程等の調整やレース運営取り纏めやメジャラーとして活動。

北海道 能代弘
(函館)



東北 二瓶誠志
(仙台)



関東 石原学
(江ノ島)



北信越 野沢博
(諏訪湖)



中部 櫻井真也
(知多)



関西 部坂仁
(芦屋)



中国 高橋 邦夫
(広島)



四国 谷田豊明
(高知)



九州・沖縄 河野 義樹
(別府)



・事務局・その他



日本レーザークラス協会事務局
奥津 與志子
会員管理 経理 総務等会の運営事務総合

2016 年ユース世界選手権派遣前合宿 (鳥取県境港公共マリーナ 7/16~18)



出艇を待つレーザー達



4.7チームのダウンウィンド練習



ラジアルチームのコース練習



ミーティングの様子。皆真剣に聞いています。



毎朝の散歩&ストレッチ

<海上でのパフォーマンス維持の秘訣>

今回、私は7/16~7/18に鳥取県境港公共マリーナで開催された2016年ユース世界選手権派遣前合宿にコーチとして参加し、海上でのテクニック面でのアドバイスとともに、管理栄養士としての知識をいかしたアドバイスをを行いました。

重点を置いて行った栄養アドバイスは以下のとおりです。

- ・水分補給
- ・捕食摂取のタイミング

まず水分補給についてです。今合宿では初日、2日目に朝の練習前と夕方の練習後に体重測定を行いました。その結果、昼食と捕食を食べているにもかかわらず、多くの選手に体重減少がありました。そのままの状態では翌日を迎えては、せっかく日頃努力してトレーニングしてきた意味がありません。運動で体重が減るのは主に水分が原因です。体内の水分が減少すると集中力がなくなるだけでなく、屋外で長時間活動を行うセーリング競技にとっては、熱中症、脱水の危険があります。

今回、午前午後と合わせて気温30度近い天候の中、5時間の練習を行っても、3リットルの水分を補給した選手には体重の減少がありませんでした。



冨部コーチが毎練習直後に補食を配ります

次に捕食のタイミングについてです。今回、私は選手の着艇と同時に捕食を配りました。これはレースや練習を終えた後の体はエネルギーを消費していて、素早い補給が欠かせないためです。セーリング競技は練習が終わっても着艇、片付け、着替えなどがあり、栄養補給をするタイミングは遅くなりがちです。捕食のタイミングは遅くなればなるほど夕食へ影響し、増量の必要な選手にとってはとても辛いことです。捕食のせいで3食の食事が食べられなくなっては元も子もありません。今回は捕食摂取後に片付け、クールダウン、ストレッチを行って夕食を食べましたが、多くの選手がしっかりと食べることができました。

これらの取り組みで、3日間のハードな合宿で体重が大幅に減少した選手はならず、世界選手権に向けた良い意識付けができたと思います。今回の合宿で学んだ子ども達には、継続して取り組み、各々の目標とする大会で満足のいく成績を出してもらえればと思います。

(冨部柚三子)



参加選手&コーチ陣

レース結果 Regatta Results

●協会認定公式記録●

YMFS セーリング・チャレンジカップ IN 浜名湖
事前トレーニング 3/23 (水) ~ 24 (木)
レース 3/25 (金) ~ 27 (日)



出艇前のミーティングに聞き入る選手たち

ジュニアユースの大会として春休み恒例となっている「YMFS セーリングカップ IN 浜名湖」が静岡県立三ヶ日青年の家で開催されました。今年はレースに先立ちレーザークラス協会強化委員会による事前トレーニングが2日間行われました。大会参加者はもちろんの事、同時期に和歌山で開催される ISAF ユースワールド選考大会に参加する選手を含む16人の選手が参加しました。

1日目は3~5m/sの風の中、ゲートスタートからの帆走練習(クローズホールドスピード練習)、フォローザリーダーからのダウンウインド帆走練習に続き下マーク回航、スタート練習などがおこなわれました。1日目の夜のミーティングでは風によって適切なチューニングを理解すること、帆走時に「加速→維持→減速」のサイクルがあり減速状態に陥った時のハンドリングとシートトリムについての説明がありました。

2日目は前日より吹き上がり5~7m/sの風の中、前日同様の練習がおこなわれました。クローズホールドではメインシートトリムが適正にできず不用意なオーバーヒールをさせている選手が多く見受けられ、2日目夜のミーティングではビデオに収められたその内容を鑑賞しながらブローが入った時のメインシートトリムとポートハンドリングについての説明がありました。その後、翌日からのレースに備えて帆走指示書の内容の確認と解説が1時間以上かけて行われました。其れでも緊張のためか、経験不足か、第一レースでは多くの選手がコースを間違え、改めて帆走指示書をよく理解しておくことが大事であることが認識されました。

「レースレポート」

3/25(金)レース1日目、北西の風が10m/s近く吹く中、4.7、ラジアルとも3レースが行われ4.7は桐井航汰選手(江の島ヨットクラブ)、ラジアルは重量級の富永祐大選手(B&G高松海洋クラブ)がトップに立ちました。

3/26(土)レース2日目、朝、昨日からの北寄りの風が残っていたものの午前中は風が安定せず一度スタートしたレースも途中でキャンセルされノーレースとなり、一旦ハーバーに戻って昼食となりました。昼過ぎから南西の風が吹き始め、昨日ほどではありませんがハイクアウトコンディションとなる3~5m/sの風の中、3レースが行われました。4.7は桐井選手が首位をキープし、ラジアルは3レースともトップとなった上川竜誠選手(三重県立津工業高等学校)が首位に浮上しました。

3/27(日)レース3日目最終日、南寄りの3~5m/sの風の中、1レースが行われ、4.7は前日まで首位だった桐井選手が17位と低迷し、2日目からじわじわ順位を上げ、この日行われた最終レースでも1位となり、選手宣誓をした三浦風砂選手(静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ)が逆転優勝を果たしました。ラジアルは上川選手が前日からの首位を守り優勝となりました。

レース中の3日間、事あるごとにレース中で起こったテーマを元にミーティングが行われ、アドバイスが行われていました。参加選手たちの熱心な眼差しと取り組みが印象に残る素晴らしい大会でありました。

(淡輪フリート 中尾周史)



4.7級スタート



4.7級表彰式(右から)佐々木強化委員長、3位廣瀬選手、1位三浦選手、2位桐井選手



今回のレースでは4.7、ラジアルだけでなくミニホッパー、OP、420、FJのレースが行われ、109艇、119人のジュニアセーラーが参加しました。

東京湾選手権 (4/3 稲毛) 今年最初のレースは風待ちから



強風予報に反しバタバタ風待ち



スタンダードクラススタート



ラジアルクラススタート

年度初めのレース！

過去に参加艇が足りず開催できないということもありましたが、今回はラジアル・スタンダード合わせて総勢 42 艇も集結し、ワイワイにぎやかな大会になりました。

私は去年の全日本以来ほとんどヨットに乗らないというなかなかの冬眠ぶり。予報が出始めた時からずーっと吹く予報のままだったので、果たしてレースができるのか、自分がきちんと完走できるのか……ドキドキしながら当日を迎えたのですが。

あれれ??? 風がない。ベタ具合にだいが拍子抜け。これも嵐の前の静けさだと思い、風の無い中出艇。海上待機を経てそよ海風の入り始める中、レースが始まりました。

もともとスタートは苦手なのですが、微風でうまく加速できず、逃げタックからの始まり……。多分最初はドベくらの順位ですね(笑) 地道にパフにのせて寄せ、なんとか8,9番手回航くらいでまわり、フリーは我慢の……。2上も地道に走りまわし、右に早めに出していった船にいい風をつかまれ、そこまで上がれずフィニッシュ。

2レース目もフワフワと風が入ったり抜けたり、途中から心地いいくらいの軽風。今回はリコール艇ありでスタート。(あ、私は悲しいくらい無縁の場所にいました。)そしてまたも5、6番手くらいでの1上回航。



スタンダードクラス優勝南里選手 ラジアルクラス優勝杉浦選手

下でC旗が上がり、探しながら走っていると……。マークがない。あるであろう方向には元のマーク。キョロキョロしながら探しても見つからず、他艇の進む方向にも何もない。スタンダードを見つめるとつもなく右に行っていて、よく見るといういるな船の中に小さなマーク。少しオーバーになりながらもポートアプローチで回航。トップでフィニッシュ。

あ、要するに運が良かっただけでした(笑)

3レース目も吹いてくることなく、また風がやんわりしてきました。そして左がくるとおもいきや見事に読みが外れ、10番手くらい。6位まで上げるもののなかなか苦しいレースばかりのままレースを終えました。結局風が入ってきたのはもう少し後の閉会式前のことでした……。

内容が内容なだけに今回まさか優勝できるとは思っていなかったのがびっくりしました。優勝者にはラジアルセールがもらえるというデマもレース前に流れ(笑)(正確には優勝者ではなくじゃんけんでしたが)今回スタンダード優勝の南里君にもじゃんけんで勝って、このレポート権利もゲットするという私らしくないラッキー続きでした

この反省を活かし、本腰入れて練習始めます！

運営の皆さまありがとうございました！

(津フリート 杉浦智香)



また来年、稲毛でお会いしましょう！

<スタンダード>

順位	氏名	Fleet	Sali No.	リグ	協会No.	R1	R2	R3
1	南里 研二	申請手続き中	196466	STANDARD	5524	1	1	2
2	真田 敦史	申請手続き中	207992	STANDARD	5444	4	3	1
3	大工 昌也	若洲	187429	STANDARD	4636	6	4	3
4	野沢 博	諏訪湖	180402	STANDARD	1268	3	8	4
5	佐々木 健	東京ベイ	154064	STANDARD	4545	2	9	6
6	都 茂樹	東京ベイ	190312	STANDARD	3867	7	5	7
7	軽部 竜也	東京ベイ	146691	STANDARD	5331	10	2	8
8	小見山 三知	沼津	112630	STANDARD	1192	5	7	9
9	高橋 明	江ノ島	203813	STANDARD	1528	11	10	5
10	花田 昂	東京ベイ	182309	STANDARD	当日申請予定	12	6	10
11	徳丸 元彦	福岡	133160	STANDARD	1963	8	14	11
12	佐藤 裕典	岩手	209498	STANDARD	5478	9	15	13
13	佐藤 孝郎	東京ベイ	196465	STANDARD	5734	13	13	12
14	今野 京太郎	沼津	112015	STANDARD	6028	14	11	14
15	須山 研吾	東京ベイ	205103	STANDARD	5985	15	12	15
16	阿部 幸司	東京ベイ	145486	STANDARD	当日申請予定	OCS	16	16
17	向井 博	江ノ島	51750	STANDARD	5424	DNC	DNC	DNC
18	佐藤 正志	猪苗代	167321	STANDARD	4593	DNC	DNC	DNC
19	小野寺 正一	伊達	202619	STANDARD	5059	DNC	DNC	DNC

<ラジアル・4.7>

順位	氏名	Fleet	セールNo	使用リグ	協会No.	R1	R2	R3
1	杉浦 智香	津	196491	RADIAL	5689	4	1	6
2	杉田 修康	東京ベイ	154572	RADIAL	5881	10	4	1
3	佐藤 潔	東京ベイ	155451	RADIAL	3384	1	9	7
4	宮田 一志	江ノ島	207882	RADIAL	5803	8	7	9
5	小屋 英美里	江ノ島	173423	RADIAL	5578	6	2	17
6	芳野 紀良	東京ベイ	114649	RADIAL	3081	7	3	15
7	武田 和夫	新潟	195974	RADIAL	1350	12	5	8
8	谷 美月	江ノ島	150176	RADIAL	6074	13	8	5
9	大久保 諒	江ノ島	196296	RADIAL	6021	2	16	10
10	戸井 洋	清水	209501	RADIAL	6109	3	12	13
11	谷 望	申請手続き中	196480	RADIAL	当日申請予定	11	19	2
12	菅沼 汐音	江ノ島	208597	RADIAL	6081	5	OCS	3
13	山本 英二	東京ベイ	190950	RADIAL	3114	21	11	4
14	山下 力蔵	材木座	172897	RADIAL	5208	14	10	12
15	Ian Aplin	東京ベイ	20439	RADIAL	1350	19	6	16
16	目黒 たみを	東京ベイ	207439	RADIAL	5306	9	14	20
17	神谷 博昭	浜名湖	204486	RADIAL	6005	20	15	14
18	滝野 洲平	江ノ島	196468	RADIAL	4877	16	13	22
19	手代木 美香	札幌	207438	RADIAL	6017	17	OCS	11
20	前川 直亨	東京ベイ	144173	RADIAL	5784	24	18	18
21	市川 利香	東京ベイ	104986	RADIAL	6195	18	23	19
22	青柳 俊介	江ノ島	204988	RADIAL	4319	15	22	25
23	竹村 和俊	東京ベイ	151764	RADIAL	当日申請予定	22	17	24
24	見目 なお子	東京ベイ	152507	RADIAL	申請中	23	21	23
25	渡邊 桜香	若洲	199062	4.7	6019	26	20	26
26	井上 貴	江ノ島	170977	RADIAL	2645	25	OCS	21
27	宮下 万寿夫	江ノ島	145692	RADIAL	6031	DNC	DNC	DNC

宴会(レセプション)は
レース会場隣の公民館で行
われ、鯉のタタキ、栄楽の
アワビ飯、長太郎貝、土佐
文旦など高知の海の幸・山
の幸を囲み大いに盛り上が
りました。



高知の男子がお待ちしちよ
りますぞね～！

2日目。朝から風がなく、風待ちの間、加藤会長のレーザー
クリニックが山本(大阪北港)ラジアル新艇(うすーいピンクの
デッキが輝いています)を使って行われました。その後、南の風
が入り始めたのでレース海面へ。

第2レース(南の風2m/s) スタート時、上有利のため本部
船側は混雑。スタートライン中央から出て左海面を走った艇が、
山村(高知)、斎藤(秋田)、九富(高松)の順で1上を回航。サイ
ドマーク回航後風が西に振れ、2回目の上りはスタボー1本の
片上り。フィニッシュは山村、九富の順。斎藤は6位まで順位
を下げた(この風には少し重すぎたか)。

第3レース(北の風3m/s) スタート後スタボー1本の片上り。
1上は押岡(高知)を先頭に団子状態で回航。その後風が無くな
りレース中止。そして終了。

今回2日間風に恵まれませんでした、この時期の高知はお
おむね軽風から順風の風が吹きます。軽風得意の方、初鯉を味
わいたい方、春に高知で四国選手権が開催されましたら、ぜひ
お越しください。

(高知フリート 山村幸司)

スタンダードクラス

順位	氏名	フリート	Sail No.	JLCA	1R	2R
1	山村 幸司	高知	143029	3147	4	1
2	加藤 重雄	津	187421	826	1	4
3	井土 晴喜	高知	156110	5465	2	3
4	九富 潤一郎	高松	156104	3480	8	2
5	松永 義昭	逗葉	203080	3857	5	5
6	芝 雅彦	大阪北港	196298	1510	6	7
7	斎藤 大輔	秋田	206914	5404	9	6
8	若林 宏	広島	206508	申請中	12	14
9	西野 隆文	芦屋	150159	4585	3	DNC
10	押岡 大樹	高知	154086	5962	7	DSQ
11	大嶋 了一	三国	154073	311	DNC	10
12	平井 基博	広島	162147	4276	10	DNC
13	大国 明太郎	島根	207433	6097	11	DSQ

ラジアルクラス

順位	氏名	フリート	Sail No.	JLCA	1R	2R
1	森岡 数明	岡山	179331	4470	13	8
2	大西 裕	岡山	204483	5986	15	9
3	近藤 潤一郎	松山	151607	6104	14	12
4	山中 泰智	岡山	152696	5909	17	11
5	丸田 杏	大阪北港	181770	申請中	16	17
6	福井 琢未	高知	172899	申請中	21	13
7	渡辺 進	岡山	164192	4738	19	16
8	富永 祐大	高松	156038	6044	18	19
9	丸居 邦夫	広島	114638	3773	20	22
10	神谷 博昭	浜名湖	204486	6005	DNF	15
11	松浦 立季	高知	172900	スポット	DNF	18
12	山田 響生	高知	172980	6235	DNF	20
13	山本 芳宣	大阪北港	210517	5422	DNF	21
14	難波 治	岡山	73937	5946	DNF	DNF
14	宮本進ノ介	高知	162551	申請中	DNF	DNF

4.7クラス

順位	氏名	フリート	Sail No.	JLCA	1R	2R
1	黒田 浩渡	芦屋	120068	6228	DNF	25
2	谷 光太郎	高松	205104	申請中	DNF	26
3	松浦 裕子	芦屋	204482	5941	DNF	27
4	佐藤 陽渚	高松	154065	6177	DNF	28
5	増田 一樹	高松	133158	6259	DNF	29
6	森木 陸斗	高知	172898	申請中	DNF	30
7	長野 勝人	高知	172908	申請中	DNF	31

四国選手権 (4/9~10 高知夜須)
高知のレースは優しい風と初鯉～！



高知フリートのひかりちゃん。
乙女の頃からのセイラー！今ではバリバリの主婦♪

「目には青葉、山ほととぎす、初鯉」4月9～10日レーザー
四国選手権が高知県夜須で行われ、一足早い初鯉を求め35名の
セーラーが集まりました。

1日目第1レース(南の風2m/s) MK セールを操る加藤会長
(津)が1上をトップで回航、その後も後続艇を押さえフィニッ
シュ。2位には追い上げ届かず井土(高知)。ラジアルクラスが
フィニッシュする頃には風が落ち、4.7クラスはすべてタイム
リミット。

第2レース、風が吹かず翌日に延期。夜の宴会へ。



今夜はこれ！

九州選手権 (4/16~17 福岡小戸) 九州の春、自然の力にニューセールが、、、



cheer up 九州！！

熊本地震の真っ只中、無事開催されるのだろうか不安に思いつつ高速道路 50km/h 規制で福岡小戸に向かいました。開会式では、全員が熊本方向に向かって黙祷を捧げ始めました。

初日第1レースは、2-5m/s の軽風。スタンダードクラスは、最近 MK セールを入手し研究を重ねている芝選手（大阪北港）が、4、5 艇の混戦の中を、常に安定したスピードでトップフィニッシュ。MK セールの売り上げに大いに貢献？って感じの素晴らしい走りでした。

ラジアルのトップは、小早川選手（津屋崎）。パーティで「ほんとにマーク回った？」とみんなにイジラれてました。愛すべきキャラです。その後、無風となりトーイングされてハーバーバックで初日終了。

パーティは近所の居酒屋で和気あいあいと行われました。飲み放題なのに、明日のババ吹き予報でみんなアルコールをセーブしてる感じ？あるいは皆年取って飲む量が減ったか？.....

2 日目は、予報どおり朝からババ吹きで、アベレージ 12m/s ブローで 15m/s のサバイバルレースとなりました。このコンディションで結構長めのソーセージ 3 周。フリーでレーザーが潜水艦状態になるレースを私も久しぶりに味わいました。沈も 2 回。ヘロヘロながらどうにかトップフィニッシュ。振り返るとチン艇の山で完走 4 艇のみ。

そして、この日話題をさらったのが長本選手（下関）。買ったばかりの MK セールで完沈。どういう訳か、マストごと抜けて、レスキューボートにセールマスト類一式を渡そうとした時、あっ.....！！スーッとセールが博多湾の海底に。「一瞬潜って追っかけたい衝動に駆られた。」とのこと。

閉会式で、納富大会委員長の計らいで、落ち込んでる長本選手にカンパの呼びかけがありたくさんの選手、関係者が応じていました。これぞレーザーセラー。あっぱれ！

ドン吹きのレースは、いろいろ話題に事欠きませんが、やっぱり楽しいですね。高木レース委員長はじめ福岡 F の皆様、お世話になりました。ありがとうございました。

因みに、この海況で運営艇のデジカメも海の底だそうで、海上の画像がありません。

残念！

(山口フリート 内藤幸一郎)



スタンダードクラス

順位	名前	Sail No.	フリート	1 R	2 R
1	内藤 幸一郎	205098	山口	4	1
2	古水 次郎	154063	北九州	3	3
3	大国 明太郎	207433	島根	7	2
4	芝 雅彦	196298	大阪北港	1	DNF
5	花田 康行	166992	北九州	2	DNF
6	長本 好政	199063	下関	5	DNF
7	藤村 裕二	188834	光	6	DNC
8	小向井 正樹	195976	福岡	8	DNC
9	若林 ひろむ	206508	広島	9	DNC
10	武田 貞行	172896	福岡	10	DNC

ラジアルクラス

順位	名前	Sail No.	フリート	1 R	2 R
1	近藤 慶治	181195	福岡	DNC	1
2	小早川 晋一	144161	津屋崎	1	DNC
3	宮尾 昌士	208003	山口	2	DNF
4	井上 洋輔	166015	福岡	3	DNF
5	大塚 旭	173740	福岡	4	DNF
6	渡辺 進	164192	岡山	5	DNC
7	原田 高歩	164166	唐津	OCS	DNF
8	木下 慶亮	193896	福岡	DNC	DNF

北信越選手権 (4/21~22 福井三国)
風待ちは絶景の東尋坊を海から観光！



東尋坊タワー

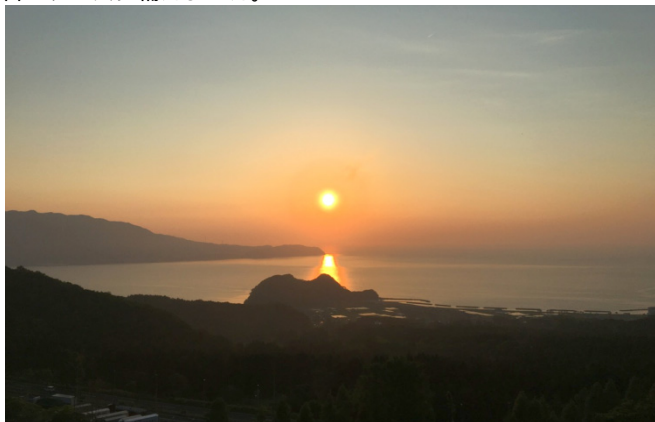
5月21日～22日に福井県坂井市三国ヨットハーバー沖にてレーザ北信越選手権が開催され、スタンダードクラス24艇、ラジアルクラス25艇、4.7クラス3艇が集まりました。

地元開催でこの日を楽しみにしていた三国フリートキャプテンの藤井選手は仕事の都合で残念ながらレースに参加できず。そんな藤井選手の代わりに臨月間近の奥様あゆみさんが陸上で活躍されていました。

私は昨年の中部選手権以来の遠征で少し緊張しつつも、宿泊先であるあわら温泉を楽しみにレースの前日金曜日に津ハーバーを出発しました。

途中「夕日のアトリエ」という看板が気になり杉津PAに立ち寄る事に。夕方だったのでとても綺麗な夕日と日本海が見れました。

無事宿泊先の温泉宿に到着して、温泉で疲れた身体を癒し翌日のレースに備えました。



夕日のアトリエからの景色

レース初日、受付を終えた後に津フリートメンバーでハーバーから車で約10分のところにある福井県の超有名観光名所の東尋坊に行ってきました。残念ながら船越英一郎はいませんでした。



スタンダードスタート

レースは風速3m/s～5m/s、コース右側の東尋坊からシフトする風とブローを拾った選手が前に出る展開でした。スタンダードクラス2レース目で浜名湖Fの永岡選手が右エンドまで突っ込む男の1本を決めてトップフィニッシュをしたとか何とか。ラジアルクラスはダウンウインドで翌日腕が上がらなくなるんじゃないかと思うほどパンピングしたお陰で私河原がちゃっかり初日トップに立ちました。4.7クラスは男の1本を決めた永岡選手の奥様明美選手と松浦選手の熱い戦いが繰り広げられていたようです。

レース2日目は少し風待ちをしてからのスタートでした。前日より風が弱く上手くブローを拾っていかないと前に出る事ができません。前日のパンピングで肩が痛いし疲れも溜まっていたので最終レースは1上で勝負を付けようとスタートから仕掛けました。最終レース下有利のスタートライン、下1スタート即タックで全艇の前を横切って思わず顔。後ろをきっちり抑えて1上トップ回航で順位キープでフィニッシュ！こんな気持ちの良いレース展開は二度と経験できないでしょう。

予定通り全7レースを実施してスタンダードクラス優勝は逗葉Fの栗野選手、ラジアルクラス優勝は津F河原、4.7クラス優勝は浜名湖Fの永岡選手でした。

最後に選手のお疲れ様でした。運営の皆さん関係者の皆さん、ありがとうございました！

(津フリート 河原由佳)



レセプション



表彰式



入賞者、殆ど津フリート！



来年、全日本マスターズでお会いしましょう！

スタンダードクラス

順位	選手名	セーラーNo.	協会No.	フリート	1st	2nd	3rd	4th	5th	6th	7th
1	栗野 和昭	199069	4588	逗葉	2	2	1	1	6	1	2
2	植田 順大	208225	5314	浜名湖	1	3	2	4	1	7	1
3	加藤 重雄	187421	826	津	5	12	5	5	4	4	4
4	野沢 博	180402	1268	諏訪湖	3	10	9	9	2	2	3
5	湯浅 健一郎	148502	5345	三国	4	4	8	2	5	9	12
6	南原 健一	208958	6208	諏訪湖	6	8	4	6	3	5	8
7	大田 明太郎	207433	6097	鳥根	8	18	3	7	15	3	6
8	金森 健次	208223	4601	柳が崎	12	11	17	3	12	11	7
9	久保 雅敏	206773	4614	戸屋	17	9	6	10	8	13	11
10	大木 孝仁	169667	5003	和歌浦	10	6	11	8	20	15	9
11	櫻井 真也	196488	3327	知多	9	14	13	12	9	6	13
12	神林 卓生	145485	6107	新潟	15	5	15	23	16	16	5
13	徳丸 元彦	133160	1963	福岡	19	19	12	13	10	8	10
14	芝 雅彦	196298	1510	大阪北港	11	17	7	14	18	12	16
15	藤本 圭祐	124945	申請中	三国	20	7	10	24	14	10	18
16	佐々木 友彦	208224	5338	和歌浦	13	OCS	14	18	7	21	14
17	渡辺 隆行	190314	5160	戸屋	14	20	18	11	13	17	19
18	市村 杜生	206770	5842	新潟	16	16	22	15	11	14	21
19	永岡 隆文	95247	4233	浜名湖	23	1	24	21	17	22	22
20	西野 隆文	150159	4585	戸屋	7	15	16	19	DNC	DNC	
21	太田 晶久	166784	6115	戸屋	22	13	20	20	19	20	17
22	荒川 徹	201547	4050	戸屋	21	22	21	16	22	18	15
23	平井 基博	162147	4276	広島	18	21	19	17	DNC	DNC	DNC
24	深谷 芳邦	112643	2865	知多	24	OCS	23	22	21	19	20

ラジアルクラス

順位	選手名	セーラーNo.	協会No.	フリート	1st	2nd	3rd	4th	5th	6th	7th
1	河原 由佳	196300	4818	津	1	2	1	3	6	1	1
2	笠見 彰	150165	3212	津	5	11	5	1	3	2	4
3	新田 そら	109343	5980	津	OCS	7	3	2	4	4	6
4	丸田 杏	181770	申請中	大阪北港	8	3	7	4	15	3	2
5	高嶋 由紀雄	208226	5807	岡山	7	1	4	8	8	6	8
6	齋藤 匠	198855	5626	材木座	3	10	11	6	1	5	15
7	丸屋 邦夫	190320	3773	広島	4	4	19	16	5	10	5
8	宮下 万寿夫	145692	6031	江ノ島	16	5	10	10	2	17	3
9	越田 吉政	206772	4786	戸屋	9	9	2	9	11	7	16
10	山本 晴士	151754	1496	知多	6	6	6	14	12	8	12
11	神谷 博昭	204486	6005	浜名湖	12	8	12	13	13	11	7
12	山本 英二	190950	3114	東京ベイ	11	16	15	5	16	14	9
13	大西 裕	204483	5986	岡山	13	15	14	7	7	15	14
14	原 幸一	184001	1681	江ノ島	15	20	9	11	10	9	18
15	平松 光生	125913	3136	知多	18	12	8	20	22	22	11
16	濱田 芳樹	208598	申請中	三国	20	13	17	15	14	12	20
17	上森 幸雄	178194	5132	道東	2	14	21	22	18	21	25
18	生田 嘉幸	135895	3697	知多	10	17	20	12	24	16	24
19	杉山 憲司	208952	130	知多	17	OCS	18	19	17	18	13
20	武田 和夫	195974	1350	新潟	DNC	DNC	DNC	DNC	9	13	10
21	岩本 元氣	141828	申請中	三国	14	21	13	24	21	25	23
22	山中 泰智	160320	5909	岡山	19	19	24	21	19	19	21
23	本家 桃果	206179	申請中	三国	21	18	16	23	20	24	22
24	古郡 誠	184000	6248	沼津	23	23	18	23	20	20	19
25	白川 真三	135888	3574	戸屋	22	OCS	22	17	25	23	17

4.7クラス

順位	選手名	セーラーNo.	協会No.	フリート	1st	2nd	3rd	4th	5th	6th	7th
1	永岡 明美	168189	4381	浜名湖	1	1	2	2	1	2	1
2	松浦 裕子	204482	5941	戸屋	2	OCS	1	1	3	1	2
3	松山 千寿	2692	6275	戸屋	DNE	2	3	3	2	3	3

関東選手権 (6/11~12 江ノ島) レースもゲームも真剣勝負！



レポーターのラジアル優勝の高山 颯太選手

6月11~12日に江ノ島でレーザークラス関東選手権が行われました。初日は6ノット~13ノットの風域で4レース行い、左右に大きくシフトしていたのが印象的でした。自分はラジアルクラスで出場し、国体の代表選考も兼ねていたので、大きく順位を落とさない為に、集団から大きく離れない事を意識しながらシフトに合わせてガストを取りにいくコースを取りました。マーク付近でガストのあるサイドにいる事が大事だと思いました。

2日目は5ノット~8ノットの弱い風域で2レース行い、どちらの海面からガストが入って来るのか見極めるのが難しく、大きくコースを取ってガストを拾った人が前を走っていたと思います。

結果は優勝し、神奈川県代表も取る事が出来て良かったですが、5レース目にリコールをしてしまったので、スタートをもっと正確にできる様に国体に向けて練習していきたいです。

運営のみなさまありがとうございました。

(江ノ島フリート 高山 颯太)



けっこう混戦。そこそこいい風吹いています



4.7クラス優勝は須河内翔選手



活気復活？STD クラス



陸では見られない真面目な顔の STD 優勝の南里選手



ジャッジの面々。ア、ア、アイスですか？！



地元フラチームもパーティに参戦！



レースよりも真剣な取りゲーム

スタンダードクラス

順位	スキッパー	協会No.	所属フリート	Sail-No	1R	2R	3R	4R	5R	6R
1	南里 研二	5524	調整中	196466	1	2	1	1	3	2
2	北村 勇一朗	5721	江ノ島	202618	3	1	2	3	2	1
3	樋口 碧	5905	江ノ島	208222	2	5	3	2	5	5
4	大塚 邦弘	4943	逗葉	172270	6	4	5	5	UFD	4
5	栗野 和昭	4588	逗葉	199069	7	6	7	6	1	6
6	廣瀬 一貴	5120	材木座	180154	4	9	9	4	6	3
7	齋藤 大輔	5404	秋田	206914	9	3	4	7	4	UFD
8	鈴木 祥郎	5501	江ノ島	166991	5	7	10	9	8	10
9	加藤 重雄	826	津	187421	12	8	8	11	7	14
10	佐藤 嘉記	5898	伊達	196490	13	11	6	8	12	18
11	大木 孝仁	5003	和歌浦	169667	10	16	UFD	12	9	7
12	大國 明太郎	6097	島根	207433	16	10	11	16	10	8
13	能代 仁	2378	函館	154579	11	12	12	13	13	12
14	北川 邦弘	5519	逗葉	184057	8	18	16	14	18	13
15	宮尾 昌士	6132	山口	208003	19	17	17	17	11	9
16	高橋 明	1528	江ノ島	203813	17	15	15	15	17	11
17	芝 雅彦	1510	大阪北港	196298	15	14	13	10	DNC	DNC
18	井上 貴	2645	江ノ島	170977	18	13	14	18	16	19
19	大川 晃弘	6280	江ノ島	109377	14	19	RET	DNC	14	15
20	芳田 翔平	6291	江ノ島	127401	20	21	19	21	15	17
21	小川 貴祐	6286	江ノ島	144400	UFD	20	18	19	UFD	16
22	南雲 達弥	6237	逗葉	158576	UFD	23	21	20	19	20
23	伏見 俊哉	4708	江ノ島	161281	21	22	20	22	20	21
24	兼尾 利明	2941	材木座	206902	DNC	DNC	DNC	DNC	DNC	DNC
24	宇佐美 翔大	6223	江ノ島	210513	DNC	DNC	DNC	DNC	DNC	DNC

ラジアルクラス

順位	スキッパー	協会No.	所属フリート	Sail-No	1R	2R	3R	4R	5R	6R
1	高山 颯太	6106	江ノ島	185355	2	1	1	1	UFD	3
2	池田 樹理	5982	若洲	196492	3	8	4	2	2	16
3	菅沼 汐音	6081	江ノ島	208597	1	17	9	9	1	2
4	笹谷 優	3866	江ノ島	181193	5	2	8	12	16	1
5	大工 昌也	4636	若洲	190232	8	3	5	13	4	20
6	安河内 英治	236	江ノ島	206775	15	5	2	3	11	18
7	齋藤 匠	5626	材木座	198855	9	11	10	7	8	6
8	丸田 杏	6257	大阪北港	181770	7	6	11	10	RET	8
9	小林 紫帆	5977	材木座	154076	10	15	17	6	9	4
10	神木 耀太	6129	江ノ島	123487	13	7	16	4	7	15
11	戸井 洋	6109	清水	195522	24	10	3	15	3	21
12	田島 憲一郎	4279	材木座	205100	6	16	13	11	10	14
13	安藤 龍海	6186	江ノ島	206509	4	14	25	19	PTP	PTP
14	岡田 大治	6230	江ノ島	196489	12	30	14	5	18	9
15	小屋 英美里	5578	江ノ島	173423	22	12	7	8	12	26
16	大久保 諒	6021	江ノ島	196296	18	13	15	27	6	10
17	川戸 仁	3758	津	177059	RET	9	6	23	13	17
18	三浦 風砂	6241	浜名湖	202618	14	20	20	17	17	5
19	松原 穂岳	6135	江ノ島	208965	16	18	12	22	27	11
20	廣瀬 翔太	6158	江ノ島	179339	PTP	PTP	PTP	PTP	20	13
21	堀田 宇	5653	材木座	207993	27	4	18	20	22	27
22	山本 英二	3114	東京ベイ	190950	20	21	28	14	15	22
23	寺岡 耕平	6231	江ノ島	180154	28	23	24	21	14	19
24	大久保 優輝	6157	江ノ島	184018	25	26	26	25	19	12
25	宮下 万寿夫	6031	江ノ島	145692	UFD	24	31	18	24	24
26	谷 美月	6074	江ノ島	145184	19	DNF	DNC	24	21	25
27	羽曾部 恭美	5186	江ノ島	135880	17	29	21	UFD	26	34
28	原 幸一	1681	江ノ島	184001	23	28	22	28	28	28
29	木下 義正	5477	江ノ島	186612	29	25	23	31	23	30
30	山下 始	6076	江ノ島	206767	32	22	27	26	31	29
31	滝野 洲平	4877	江ノ島	196468	30	27	29	29	25	31
32	鈴木 万三	6212	江ノ島	209502	21	31	32	30	29	33
33	市川 利香	6195	東京ベイ	104986	31	32	30	33	32	23
34	青柳 俊介	4319	江ノ島	204988	26	33	33	32	30	32
35	三瓶 生輝古	6288	江ノ島	0000	DNC	DNC	DNC	DNC	DNC	DNC

4.7クラス

順位	スキッパー	協会No.	所属フリート	Sail-No	1R	2R	3R	4R	5R	6R
1	須河内 翔	6293	江ノ島	140814	2	1	2	1	1	3
2	坂井 友里愛	6236	若洲	201552	1	7	1	2	2	8
3	村野 龍典	6240	若洲	202603	5	2	3	5	3	2
4	川戸 洋平	6210	津	177059	6	3	5	10	6	1
5	森 涼太	6279	江ノ島	133167	3	8	6	7	4	5
6	渡邊 桜香	6019	若洲	199062	8	4	4	6	9	4
7	バーキンス 花	6287	江ノ島	145709	7	5	8	4	7	6
8	山口 留委	6281	江ノ島	123487	4	6	7	8	8	9
9	木村 百花	6297	江ノ島	127398	9	10	10	3	5	7
10	堀川 賢二	6295	江ノ島	109360	12	9	9	9	11	11
11	早川 真柊	6276	江ノ島	111941	10	11	12	12	12	10
12	大久 杏奈	6285	江ノ島	140816	11	12	11	11	10	12

北海道選手権 (6/18~19 小樽銭函)
北海道もレースシーズン開始!



遠浅の浜に波が立ち、初日のレースは中止となりました。



低く垂れこめた雲の下に行われた艇長会議

6月18日-19日に銭函ヨットハーバーで開催された北海道選手権に参加させてもらいました。6月といっても思いのほか肌寒く(「リラ冷え」というそうです)、積丹の山々はまだ雪を冠っていました。にもかかわらず、レーサーでの北海道遠征が初めての私は半袖にビーサン。一方現地のみなさんは防寒着に長靴。私がナメた格好で来ることを確信していた某水域マネージャー氏は、凍死者が出ると後始末が面倒だということで(?)、暖かいコートを用意してくださっていたのです。

レース初日は強風と高い波のため早々に中止決定。結果、温泉+昼寝となり、最高のコンディションでレセプションに臨むことができました。



鹿肉のジンギスカン。肉がやわらかくておいしい~



イカのゴロ焼き。ゴロ(内臓)とともに焼いたもの。
 酒に合いすぎて危険。



2日目は快晴。レース日和となりました。



2日目のレース遠景。4~5メートルの風が吹き、
 4レースを消化することができました。

レセプションは、鹿・ラム・マトンのジンギスカン3種に焼きそばに海の幸に北海道の地酒。北の海でレーサーの歴史を連綿とつないできた先輩方や、これからさらに盛り上げていこうとする若手の話を聞くことができ、自分自身も視野が広がったと思います。もっとも、おいしいものを食べるだけ食べて酔っ払ったので、内容はうろ覚えですが。

2日目はちょうどいいくらいの風が吹き、石狩湾の風景を眺めながらレースを楽しみました。レース中は、ライフセーバーの人たちが水上バイクに乗って海上で待機してくださっていて、とても安心できました。

北海道への交通手段は、舞鶴から小樽までフェリーを使用しました。これが全長200メートルを超える大型船で、速度は29ノット。速いです。推進は二重反転ペラで、後ろ側のペラは電動かつ向きを変えられるようになっていてラダーの役目を兼ね、さらに離岸・接岸のときにはスラストとして働くというユニークなシステム。省エネにもなっているそうです。ご興味のある方はこちら。

<https://www.mhi.co.jp/technology/review/pdf/416/416338.pdf>

遠征とセットとなる観光では積丹半島の神威岬や洞爺湖・支笏湖を回り、とても充実した遠征になりました。札幌フリートのみなさん、ご関係者のみなさん、お世話になりました。レーサーセーラーのみなさん、すくなくとも年に一度は北海道に行きましょね。

(芦屋フリート 西野隆文)



静寂な洞爺湖。北海道へ来たなあという気分になります。



神威岬。先端まで行けます。



小樽運河。やはりここは外せません。



スタンダード優勝の能代弘さん。
赤いベストはラジアル優勝の西野隆文さん。



参加者と運営がそろって、記念写真。

スタンダードクラス

順位	氏名	フリート	Sail No.	協会No.	R1	R2	R3	R4
1	能代 弘	函館	190951	2978	1	2	2	1
2	能代 仁	函館	154579	2378	DNF	1	1	3
3	鮫島 伸雄	小樽	16343	1041	2	3	3	4
4	沼倉 隆彰	小樽	72719	4868	3	4	4	5
5	作田 洋二	函館	168514	6140	RET	OCS	OCS	2
6	黒山 英明	小樽	15602	5640	RET	5	5	6

ラジアルクラス

順位	氏名	フリート	Sail No.	協会No.	R1	R2	R3	R4
1	西野 隆文	芦屋	150159	4585	1	7	4	1
2	高橋 豪助	函館	184003	5990	2	2	2	4
3	上田 正夫	道東	175452	5212	6	3	1	5
4	辻 英樹	函館	161128	6015	4	5	3	2
5	上森 幸雄	道東	178194	5132	10	1	8	3
6	葛西 研一	小樽	66012	5948	5	4	12	6
7	目黒 たみを	東京ベイ	207439	5306	3	6	7	7
8	手代木 美香	札幌	207438	6017	7	10	5	8
9	阿部 佳苗	札幌	207436	5757	12	OCS	6	10
10	村形 幸一	小樽	177441	5128	8	9	RET	12
11	榊原 宏洋	道東	147482	5751	11	13	10	9
12	井上 慶俊	函館	184002	5577	9	8	DNS	DNS
13	田原 修	道東	156098	5760	13	11	11	11
14	榊原 孝博	道東	164153	5759	14	12	9	13

4.7クラス

順位	氏名	フリート	Sail No.	協会No.	R1	R2	R3	R4
1	阿部 寿男	屈斜路湖	198078	4133	1	2	1	1
2	野崎 アキヒロ	屈斜路湖	209510	5753	2	1	2	2

東北選手権 (6/25~25 猪苗代湖) サクランボとレースと温泉！！ブーツ？！



参加賞 *今年は、さくらんぼ！

6月24日(金)

夏季休暇を取得し、稲毛ヨットハーバーを11:00頃出発。2ハイ積みして頂き、ワクワドキドキしながら猪苗代へ。道中おしゃべりに夢中になり、道を間違えながら猪苗代湖へ到着。ラッキーなことに雨が止んだ時に船を降ろせました。手伝って頂いた方、ありがとうございます。

まだ暗くなる前の17:00、早くも前夜祭に突入。会費1500円を払って、甘くて美味しい3種類のサクランボ(高砂、佐藤錦、香夏錦)を頂く。まあなんて贅沢～。その他にもホタテや焼きそばなど男性陣がてきぱきと料理されていました。(次の日の昼食準備まで！)宴が進むうちに、土砂降りの雨に……。

6月25日(土)

朝食の後ほどなくしてカレーライスの昼食。朝からいっぱい食べてしまった私はカレーライスを食べられず、せっかく作って頂いたのにすみません……。

開会式とスキッパーズミーティング後、いよいよ出艇。どんよりとした天気で風がビュービューと吹く中、1Rから沈。猪苗代湖の雪解け水はまだまだ冷たい。昨年の全日本マスターズ選手権で体験済みだったが、今回もやはり寒かった……(涙)3Rを消化し、レイクサイド磐光の温泉へ。ふ～生き返る～。夜のレースでは皆さんと更に交流を深めました。

6月26日(日)

朝から雨と期待を裏切らない梅雨らしい天気。そして寒い……。若干、筋肉痛が残るなか出艇。波風あり、またもや沈。何とか3Rを乗りきって浜へ。

暖かくて美味しいおにぎりとスープは冷えきった身体を温めてくれました。最後にさくらんぼの参加賞まで頂き、至れり尽くせりのサービスでした。



レース中はただただ寒かったという記憶しかなく、次回はずっと暖かい格好でのぞみたいと思います。

猪苗代湖運営の皆さんのおもてなしは最高で、見習うことが沢山ありました。故郷のような猪苗代に、また来年も来たいと思います。

レース報告というより旅行記のようになってしまい、申し訳ありません。最後までお読み下さりありがとうございました。

(東京ベイフリート 見目なお子)



スタート直後 *バウも踊るぜー



上戸浜を背にクローズホールド



デッドヒート



toku-chan vs miyako

Mr. Otani shooting in the rain



レセプション後半



トロフィー



閉会時の集合写真 *また来てけれ～

順位	氏名	フリート	協会No.	セイルNo.	クラス	1R	2R	3R	4R	5R	6R
1	栗野 和昭	逗葉	4588	199069	スタンダード	1	1	3	1	1	1
2	佐藤 嘉記	伊達	5898	196490	スタンダード	2	3	2	2	2	3
3	小野寺正一郎	伊達	5059	202619	スタンダード	3	2	1	3	3	4
4	佐々木 健	東京ベイ	4545	154064	スタンダード	15	5	8	8	4	2
5	市村 壮生	新潟	5842	206770	スタンダード	4	10	16	4	5	8
6	堀田 学	材木座	5653	167315	スタンダード	6	7	19	5	8	9
7	笹谷 優	江ノ島	3866	181193	スタンダード	13	4	6	15	12	6
8	佐藤 正志	猪苗代	4593	211036	スタンダード	7	9	22	11	10	5
9	佐藤 浩行	寺泊	3255	151793	スタンダード	DNF	11	10	9	6	7
10	都 茂樹	東京ベイ	3867	190312	スタンダード	5	8	4	17	11	17
11	佐藤 裕典	岩手	5478	209498	スタンダード	9	12	11	6	13	12
12	杉田 修康	東京ベイ	5881	154572	スタンダード	10	6	7	12	15	19
13	北川 邦弘	逗葉	5519	184057	スタンダード	14	15	9	7	9	13
14	徳丸 元彦	福岡	1963	133160	スタンダード	11	16	12	13	7	10
15	佐藤 潔	東京ベイ	3384	155451	スタンダード	23	13	5	18	17	14
16	松永 義昭	逗葉	3857	203080	スタンダード	8	17	15	10	25	18
17	佐藤 孝郎	東京ベイ	5732	196466	スタンダード	12	18	21	16	16	16
18	志鎌 裕之	仙台	4656	162560	スタンダード	20	14	18	20	22	11
19	目黒 たみを	東京ベイ	5306	207439	ラジアル	18	21	27	19	14	15
20	寺田 忠厚	青森合浦	4490	211043	スタンダード	16	20	17	23	21	22
21	芳野 紀良	東京ベイ	3081	114649	スタンダード	21	22	14	28	19	24
22	大谷 たかを	江ノ島	21	48700	ラジアル	19	24	20	14	24	DNF
23	東 勝男	仙台	3103	152705	ラジアル	24	27	24	22	20	23
24	日野 敏道	伊達	1875	207430	スタンダード	25	19	13	24	DNF	DNF
25	佐々木 和男	伊達	6283	167321	スタンダード	17	30	30	27	26	20
26	武田 和夫	新潟	1350	195974	スタンダード	DNF	DNF	DNF	25	18	21
27	岩瀬 太一	猪苗代	スポット	156079	スタンダード	26	26	25	29	29	27
28	見目 なお子	東京ベイ	6101	190950	ラジアル	27	28	26	30	27	28
29	浜中 達也	猪苗代	スポット	109391	スタンダード	29	29	29	26	28	25
30	前川 直亨	東京ベイ	5784	144173	スタンダード	22	25	23	DNF	DNF	DNF
31	小成 海舞	岩手	申請中	164179	ラジアル	DNF	DNF	DNF	21	23	26
32	酒井 秀晴	新潟	1460	145359	スタンダード	28	23	28	DNF	DNF	DNF
33	佐原 哲也	猪苗代	スポット	162563	スタンダード	30	31	31	31	DNF	DNF

そして、(実話) 戻ったセーリングブーツのお話

ムム あれは田植え用のブーツじゃなさそうだね!!
それにしても、こんなところに————セーリングブーツ ???



(メール：大谷/江の島 F、粟野/逗葉 F)
「久しぶりに皆さんに会えてホッとしました！！
特に昨年のマスターズ震災復帰記念イベントに行かなかった
で気になっていました！！
郡山ヨットクラブの皆様によろしくお伝えください。」

帰りの道中で 落し物発見！！
セーラーらしきロンスタンプーツ片方 一応 洗って干しておきます



東北チャンピオン粟野(右ブーツの恩人)

(メール：金井/郡山 YC)
「帰りの 49 号国道中山でロンスタンのセーリングシューズの M
左側だけ拾いました。洗って乾燥してあります。」



面倒見 金井(左ブーツの恩人)！！

(メール：濱松/いわき)
.....あの.....今話題のロンスタンのブーツですが.....私のです。
家に着いてからブーツがない事に気づき.....

イヤ、アラヨットにひっかけて干しておいたのです。
どうも.....そのまま発車したようで.....

金井さんに左を拾って頂き.....
あろうことが大谷さんに右を。

ありがとうございます。
セイラーは皆様、優しくて親切です。



めでたしワンペア！！Happy 濱松親娘

中部選手権 (7/2～3 常滑知多) 飛行機と一緒にスタート！



梅雨の雨を覚悟していましたが、とてもいい天気で暑い。
関東、関西、日本海から47艇が集まりました。

久しぶりの地方遠征でした。しばらくレガッタから遠ざかっ
ていたので、レースを思い出すことと、全日本のクオリファイ
をとるのが最低目標でした。トレーニングをしていなかったの
で、体重、体力ともに落ちがちでしたが、幸か不幸か、軽量級
が走らざるを得ない微風。

ましてやいつも口うるさく教えているマスターズも参加して
いたので、目の前で手を抜いたことはできない。

初めての海面で過去のデータもなく、しっかり海面チェッ
クをしたことと、ブローの入出しを見逃さないよう心がけまし
た。スピードは軽量の優位性はあったものの、乗り込みが足り
ていない上、レースの緊張で少々雑だったと思います。

失敗もラッキーもありましたが、長く NT 選手としてラジアル
界を牽引した蛭田選手や小柄ながらセンス抜群の松永選手、大
柄なのに微風でも何故速い河原 & 杉浦選手らとのジリジリした
レース展開は本当に楽しかったです。他の参加選手に恵まれま
した。

レースに加え、またここに来たいと思わせる魅力が知多フリ
ートにはありました。若手・中堅・ベテランの全員が協力しあ
って、大会にかかわる全てを手づくりしていました。フリー
ハウス、賞品、運営、パーティ、すべて手作りで温かみがあり
素晴らしいものでした。特に屋上テラスから夜風にあたりなが
ら飛行機の発着を眺める時間はおススメです。

知多フリートでの大会また参加したいです！みなさまありが
とうございました。

(江ノ島フリート 荒井かおる)



ハウスから眺めたレースシーンです。
常滑警察のボートも遠くから監視していました。



スタンダード 18 艇のスタートです。



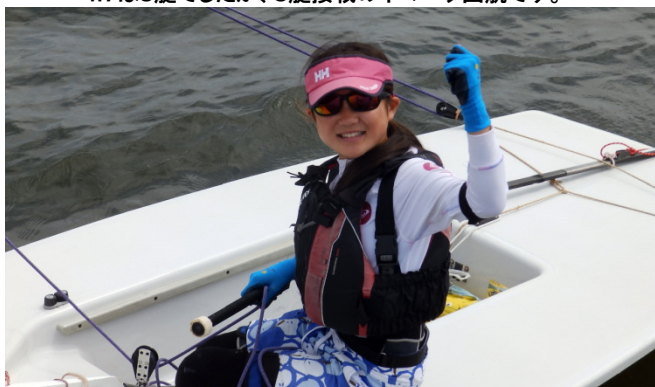
ラジアル26艇のスタートです。
高校生以下の若者のエントリーがあり、賑やかです。



ラジアルの上マーク、老若男女入り交じり、混戦です。



4.7は3艇でしたが、3艇接戦の下マーク回航です。



4.7の勝者はなんと小学校6年生でした。



ハウス2階で行われたレセプション。
焼き肉にサーモンのマリネに・・・みんな楽しそう。



閉会式後
海苔やワカメや常滑焼きや手作りの賞をもらって、みんなでにっこり

スタンダードクラス

順位	名前	セーラーNo	所属	協会No	1R	2R	3R	4R	5R	6R
1	栗野 和昭	199069	逗葉	4588	6	3	1	1	1	1
2	水野 本	206513	清水	5805	DSQ	1	2	2	4	2
3	植田 順大	208225	浜名湖	5314	1	6	4	3	2	3
4	野沢 博	180402	諏訪湖	1268	9	2	8	5	13	4
5	小見山 三知男	112630	沼津	1192	3	5	10	8	3	12
6	加藤 重雄	187421	津	826	4	4	5	7	9	BFD
7	大木 孝仁	169667	和歌浦	5003	7	14	3	4	7	11
8	荒岡 晃彦	211030	大阪北港	6272	5	8	18	6	10	7
9	久保 雅敬	206773	芦屋	4614	15	12	6	17	6	5
10	井上 貴	170977	江ノ島	2645	8	10	7	10	12	14
11	大成 賢二	178199	津	5358	11	9	11	9	8	13
12	永岡 隆文	95247	浜名湖	4233	10	16	15	13	11	9
13	百済 裕人	152694			17	7	14	14	18	8
14	大嶋 一	154073	三国	311	16	15	9	16	16	10
15	今野 京太郎	112015	沼津	6028	14	11	12	15	14	15
16	佐々木 友彦	208224	和歌浦	5338	13	13	13	12	15	BFD
17	荒川 徹	201547	芦屋	4050	18	17	16	11	5	BFD
18	古郡 誠	184000	沼津	6248	12	18	17	18	17	6

ラジアルクラス

順位	名前	セーラーNo	所属	協会No	1R	2R	3R	4R	5R	6R
1	荒井 かおる	201484	江ノ島	5728	1	3	4	4	1	4
2	松永 貴美	208600	津	6191	3	1	5	5	4	1
3	蛭田 香名子	202613	津	5536	2	7	7	1	2	3
4	河原 由佳	196300	津	4818	4	6	2	3	13	2
5	小塚 英美里	173423	江ノ島	5578	9	5	10	7	7	8
6	杉浦 智香	196491	津	5689	8	11	6	2	17	11
7	出口 大輔	210515	浜名湖	6258	10	18	3	10	3	15
8	新田 そら	109343	津	5980	6	4	13	6	12	14
9	児玉 洋輝	204485	津	5981	5	2	1	9	DNC	DNC
10	丸田 杏	181770	大阪北港	6257	13	12	12	11	6	5
11	柿元 麻衣	114604	蒲郡	6222	7	13	11	15	11	7
12	高橋 明	203813	江ノ島	1528	11	15	8	16	8	16
13	杉浦 啓之	207446	蒲郡	4380	23	19	15	8	14	6
14	渡邊 絵美	170978	津	5752	19	16	14	19	5	10
15	戸井 洋	195522	清水	6109	16	8	9	14	BFD	18
16	宮下 万寿夫	145692	江ノ島	6031	14	9	22	22	10	12
17	守屋 晴喜	206515	*	*	18	22	18	21	9	9
18	大西 裕	204483	岡山	5986	20	14	16	13	BFD	13
19	松浦 裕子	204482	芦屋	5941	12	10	19	20	21	21
20	松原 穂岳	208965	知多	6135	17	17	17	12	20	19
21	神谷 博昭	204486	浜名湖	6005	15	20	20	18	19	22
22	滝野 洲平	196468	江ノ島	4877	22	21	21	24	22	20
23	三輪 武瑠	206514	*	*	21	25	24	23	16	23
24	山本 芳宣	210517	大阪北港	5422	25	23	23	17	25	BFD
25	向井 博	206175	江ノ島	5424	24	24	25	25	24	17
26	玉山 雄大	196299	蒲郡	*	DNC	DNC	DNC	DNC	23	24

4.7クラス

順位	名前	セーラーNo	所属	協会No	1R	2R	3R	4R	5R	6R
1	杉浦 ふう華	178191	蒲郡	6292	1	2	1	1	1	2
2	永岡 明美	168189	浜名湖	4381	2	1	3	2	2	BFD
3	松山 千寿	2692	芦屋	6275	3	3	2	3	3	1

めんたいカップ (7/9~10 福岡津屋崎)
After the carnival...帰り道は遠かった！



プールを前に記念撮影



メガネ岩回航



やらかした……



ハッピーバースデイトゥーユー♪



いい思い出になったかな



津屋崎F塚本さん作メモリアルキー授与式
島本さん手を離さない？

今年もめんたいカップ、楽しく参加させて頂きました。
なぜかレーザーニュースが回ってきましたが、レースの内容は全く覚えていません。レースの内容は、バルクヘッドマガジンに投稿されているようですし、レセプションの情景は、以前わたくしがレーザーニュース 2000 年 Aug 165 号に投稿した内容を参照頂けたらと思います。

で、今回のレポートですが、After the carnival...祭りの後ではありません、後の祭り(？)のお話でございます。

この度、シマモトさんの、あの、キャンピングカーを譲り受けることになりました。わざわざメモリアルキーを作成頂いたり、引き渡しセレモニーを開いて頂いたり、あまりにもうれしくて、大事な機装品をバナナハウスに忘れてくるほどでした。

しかし、世の中そんなに甘くありません。後の祭りというのは、ファンベルトがキュルキュルになっていたのを、「まあいいか、帰って換えよ」と軽く見ていたことで、これが事の始まりでした。

みんなの羨望、祝福(?)を受け、東京に向け津屋崎を後にしました。同乗者は今大会3位のミヤコ、うちのカアちゃん、娘のヨシノです。

ファンベルトのキュルキュルは鳴ったりやんだりで気に留めてなかったのですが、東広島市のSAで給油して本線に出た途端、『キュルキュル、ゴキッ、グモモモ、パフッ』とエンジンルームで、今まで聞いたことのない音がし、室内に異臭が充満しました。電源の警告灯も点灯したので、路肩に停車し、ボンネットを開けようとしたのですが、外車なので開け方がわかりません。夜の高速はとても危険なので、とりあえず無理やり次のインターチェンジまで走り、作業車用の駐車スペースに滑り込みました。時はすでに24時前……仕方ないので明日考えることにして就寝。



一夜明けて…ファンベルトが！

一夜明けて4時頃からフェイスブックで情報発信していたところ、最初に仙台のアヅマさん、ニヘイさん、そして土佐のアコ、御殿場の山賊コミヤマさん、と明らかに『ん、面白いこと起きてる?』と冷やかしいや、励ましのコメントが入ってきます。

コミヤマ『おせ!!!押せー!』

アコ『開運パワー、送っちゃる!』(津屋崎の光の道の写真)

アヅマ『トクさんこれ見て元気出して!』(牛タン焼肉の写真)

ニヘイ『ストッキングで代用しては・・・』

とても勇気づけられます。

朝になってシマモトさん、オオタニさんと相談し保険会社のレッカーサービスと連絡をとって、田舎の自動車修理工場へ...
...この修理工場が、無事、私たちを帰してくれたと言っても過言ではありません。



さて、国産車と違いパーツがあるのか?そして月曜日であるため、カーディーラーはすべて休み...八方ふさがりの中、対策を練っているときも、フェイスブックではコメントが届きます。

ヒライ『豪邸なのでそこに住みつきなさ~い』

アコ『タカハシさん、わらびもち持って行っちゃって~』

アヅマ『こりゃ、イタチに次ぐ伝説に...』

ノシロ『中州で遊びすぎたので櫛田神社で身を清めてまいりました!』(携帯メール)

修理工場の社長は、『パーツ探すあいだ時間かかるけん、うちの車使って食事でもしてきんさい』と軽自動車を出してくれたのでした。

まっ、じたばたしても仕方ないので、美味しいお好み焼きを食べ、どこに行こうかなどと話していると社長から、広島市内に有った、明日の朝には届く...といった連絡があり、『明日と言わず、今から私たちが取にいきます!!!』と、引き取りの志願をしたのでした。早速、借りた軽自動車で、片道一時間ほどかけパーツの卸屋さんへ到着、取って返して一路修理工場へ。

『これで帰れる~!!!』と一同大喜び.....ところが、ところがですよ、往復2時間かけて、帰れる喜びの絶頂だったのに、ベルトが.....合わないの.....この時の落胆は、お判りでしょうか。



ベルトは手に入れたけど.....

私たちのあまりの落胆ぶりに、男気のある社長は奮闘し、パワステ、エアコンを殺し、短いベルトでオルタネーターだけ回すようベルトをとり回して、とりあえず動くようにしてくれたのでした! これで乗って帰れるう~!!

そして、代金はたったの10,000円!!11,000円しか入ってない財布でしたが、躊躇なくお支払したのでした。

トレーラーを連結して出発前に、トレーラーの空気圧を見ようとバルブを触った途端、豆鉄砲のように、腐食したバルブの先ちょが飛んでしまい、思わず涙目で社長を見ると、にこやかにチョチョイと直してくれました。

一日拘束して、格安で修理してくれて、軽自動車まで貸してくれて、ホントに東広島の自動車修理工場《ユーロガレージ》サイコー!でした。



出発というときにバルブが飛んだ?!

なごりおしく東広島を後にし、高速に乗ってしばらくすると『うわあ~、ポケットにこんなもんがあ~!!!』と絶叫するミヤコの手には、借りていた軽自動車のキーが!!!

『ミヤコのばかあ~!』

『キー、ちゃんと預けたよねえ?!!』

『サイテー!!!』と同乗者の罵声に、ただひたすら『ゴメンナサア~』と謝るミヤコでした。

引き返してきた私たちを笑顔で迎え、文句も言わず再び送り出してくれたユーロガレージの社長、大変申し訳ありませんでした。



借りていた車のキーが?!!...ミヤコのばかあ~!!

時間のロスはカアチャンとミヤコの頑張りにより取り戻しつつありましたが、運転席のほうで『××が取れたー!』『何これー?』と騒ぎ声に目が覚め、見てみるとシフトノブがポロリ...
...強引に押し込んでなんとか無事帰れました。



シフトノブ、ポロリ.....

途中カアチャンとヨシノを降ろし、06:20 夢の島ヨットハーバーに到着しました。

歓喜に落胆、ジェットコースターのように気分が上がったり下がったりで、気が休まらないとても楽しいドライブでした。



38時間、苦難を乗り越え、握手を交わすの図

《おまけ》

今回のめんたいカップは、北は北海道、東北、関東など遠方からもたくさん参加いただきました。

私も事あるごとにめんたいカップは楽しいよ～っと吹聴しておりました。北信越選手権のレセプションでフリート紹介の時、『みなさん、あのシマモトさんがみんなに会いたい、会いたいと、うわ言のように言われてます。どうかみなさん、めんたいカップへいらしてください。もう、今しかありません...どうか...シマモトさんに顔を見せてあげてください、お願いします。』と言ったのに対し、某フリートの〇〇さんは、『ジ〇イカップも是非来てください！メモリアルカップになる前に...』と訴えておられました...誰が言ったかは秘密です。

本来のレーザースピリットを貫いているめんたいカップ、本当に楽しいです。是非、来年も来てねー。

おしまい

(福岡フリート 徳丸元彦)

順位	Sail #	氏名	フリート	JLCA	リグ	1R	2R	3R	4R
1	151767	小菅正幸	広島	4930	ラジアル	3	1	7	3
2	166023	岩田英昭	福岡	4334	ラジアル	2	3	5	4
3	181196	都茂樹	津屋崎	3867	ラジアル	4	2	12	5
4	187421	加藤重雄	津	826	ラジアル	5	8	2	11
5	167316	内藤悦子	山口	3447	ラジアル	11	10	1	12
6	207433	大國明太郎	島根	6097	ラジアル	8	25	8	7
7	204486	神谷博昭	浜名湖	6005	ラジアル	23	9	3	13
8	88188	内藤幸一郎	山口	1541	ラジアル	6	14	20	6
9	136129	高木紀寿	福岡	3269	ラジアル	7	5	14	15
10	154564	川戸洋平	津	6210	ラジアル	26	12	11	9
11	187422	三吉 亮	下関	3321	ラジアル	21	4	OCS	8
12	170980	古水次郎	北九州	4864	ラジアル	16	7	10	25
13	164166	原田高歩	唐津	1362	ラジアル	9	37	16	10
14	204995	本広洋三	山口	---	ラジアル	38	17	17	2
15	173733	畠 正和	山口	5818	ラジアル	36	15	4	17
16	184057	北川邦弘	逗葉	5519	ラジアル	10	6	23	OCS
17	193836	木下慶亮	福岡	6095	ラジアル	15	11	18	22
18	169683	高橋邦夫	広島	4992	ラジアル	24	21	36	1
19	133160	徳丸元彦	福岡	1963	ラジアル	13	29	15	18
20	114638	丸居邦夫	広島	3773	ラジアル	22	26	9	16
21	158566	橋本浩太郎	山口	5816	ラジアル	30	16	6	33
22	151765	河野義樹	別府	5196	ラジアル	DNC	13	19	24
23	83720	長本好政	下関	3598	ラジアル	25	19	13	26
24	168699	中村浩一郎	山口	4307	ラジアル	14	20	33	23
25	190951	能代 弘	函館	2978	ラジアル	17	23	26	19
26	161283	花牟禮 誠	熊本	3990	ラジアル	12	27	21	29
27	166992	花田康行	北九州	4678	ラジアル	27	22	32	14
28	168697	櫻井晋次郎	山口	3819	ラジアル	28	24	24	20
29	154577	梶崎紀貴	津屋崎	4012	ラジアル	1	32	OCS	36
30	162155	本田 肇	熊本	1311	ラジアル	33	18	22	30
31	198066	穴見正雄	材木座	5407	ラジアル	18	38	31	27
32	163989	平田和繁	福岡	5193	ラジアル	32	33	28	21
33	114602	白井敏文	広島	5219	ラジアル	29	28	27	31
34	66012	葛西研一	小樽	5948	ラジアル	20	36	30	35
35	173740	納富希志夫	福岡	2598	ラジアル	37	31	25	32
36	114633	泉正次	広島	3669	ラジアル	35	34	29	28
37	150591	山田淳	長崎	4626	ラジアル	19	39	39	38
38	170979	佐藤正志	猪苗代	4593	ラジアル	31	40	37	34
39	168698	中田浩司	山口	5952	ラジアル	39	30	38	37
40	145712	川上幹郎	境港	2750	ラジアル	40	41	34	39
41	177059	川戸ゆか	津	----	ラジアル	DNC	35	35	RET
42	158565	目 光正	山口	----	ラジアル	42	42	40	40
43	177064	井上海子	高知	4184	ラジアル	34	DNC	DNC	DNC
44	162147	平井基博	広島	4276	教えない	41	DNC	DNC	DNC
45	206906	堀 秀之	津屋崎	3110	ラジアル	DNC	DNC	DNC	DNC



湘南カップ (7/17 材木座)

年に一度の真夏の祭典、湘南カップ開催！



年に一度の湘南の真夏の祭典、湘南カップが今年もやってきました。

今年は関東近辺のフリートを中心に総勢 38 名の選手が 3 クラスに分かれて材木座海岸沖で熱戦を繰り広げました。

第 1 レースは風向 180° 5 ノットのコンディションで始まるも徐々に左に振れ風速も落ち、1 下マークでコース短縮。このレースでダントツのトップフィニッシュを飾ったのがスタンダードは地元材木座のベテラン田島選手、ラジアルは大ベテラン笹谷選手、4.7 は江の島 F 所属の高校生セイラー桐井選手でした。

暫く海上での風待ちの後、再びそよそよと南風が入り始め、軽風の中たて続けに 2 レース行うことができ、スタンダードは 2 レース連続でトップを取った大塚選手、ラジアルは材木座のママさんセイラー小林選手が抜群のボートスピードで笹谷選手を逆転し優勝。4.7 は桐井選手が終始安定したスコアで後続艇を寄付けず見事優勝を飾りました。

レース後は材木座フリートハウスでレセプションが開催され、山形シェフや楠田さんお手製のビュッフェが振る舞われました。選手たちは材木座フリートハウスから一望できる湘南のオーシャンビューと美味しい料理を堪能し、レースの疲れを癒しながら楽しく過ごしました。湘南カップは毎



年海の日の3連休の中日に行っているレガッタで来年は逗葉Fが主催します。老若男女問わず気軽に参加できるお祭りレースなので真剣勝負はもちろんの事、レース後のレセプションも満喫したい方は来年もどしどしご参加ください。フリート一同お待ちしております。

(逗葉フリート 大塚邦弘)



親子で参加の齊藤匠さん(左)&齊藤隆士さん(右)



各クラス優勝選手

スタンダード大塚さん ラジアル小林さん 4.7桐井さん

スタンダードクラス

順位	sail no.	name	Sail No.	fleet	協会No.	1R	2R	3R
1	172270	大塚 邦弘	172270	逗葉	4943	5	1	1
2	205100	田島 憲一郎	205100	材木座	4279	1	6	4
3	206775	安河内 英治	206775	江ノ島	236	6	3	2
4	180030	石原 学	180030	江ノ島	2902	4	4	3
5	144400	小川 貴祐	144400	江ノ島	6286	3	9	8
6	175165	佐藤 剛	175165	長浜・三戸浜	5123	9	5	7
7	199069	栗野 和昭	199069	逗葉	4588	2	2	UFD
8	148504	諸橋 春雄	148504	逗葉	3196	7	10	6
9	184068	清水 克彦	184068	逗葉	5005	DNF	7	5
10	109377	大川 晃弘	109377	江ノ島	6280	10	11	10
11	203080	松永 義昭	203080	逗葉	3857	11	8	13
12	158576	南雲 達弥	158576	逗葉	6237	12	14	14
13	127401	芳田 翔平	127401	江ノ島	6291	DNF	15	9
14	130319	國谷 浩	130319	材木座	5893	DNF	13	11
15	170977	井上 貴	170977	江ノ島	2645	DNF	12	12
16	184057	北川 邦弘	184057	逗葉	5519	8	UFD	UFD
17	154086	押岡 大樹	154086	高知	5962	DNC	DNC	DNC

ラジアルクラス

順位	sail no.	name	Sail No.	fleet	協会No.	1R	2R	3R
1	148933	小林 紫帆	148933	材木座	5977	4	1	2
2	181193	笹谷 優	181193	江ノ島	3866	1	5	3
3	198855	齊藤 匠	198855	材木座	5626	7	4	1
4	211037	山下 力蔵	211037	材木座	5208	9	3	5
5	201486	佐藤 春蔵	201486	江ノ島	6016	6	8	4
6	164999	伊東 裕之	164999	逗葉	3440	13	2	7
7	195974	武田 和夫	195974	新潟	1350	2	10	10
8	201543	齊藤 隆士	201543	長浜・三戸浜	1013	5	12	6
9	196468	滝野 洲平	196468	江ノ島	4877	11	6	9
10	208003	宮尾 昌士	208003	山口	6132	12	7	8
11	73936	黒田 志郎	73936	逗葉	5677	3	13	12
12	104986	市川 利香	104986	東京ベイ	6195	8	9	14
13	206509	亀井 厚信	206509	材木座	1197	10	14	13
14	209502	鈴木 万三	209502	江ノ島	6212	UFD	11	11
15	206175	向井 博	206175	江ノ島	5424	DNC	DNC	DNC
15	207999	村上 久幸	207999	江ノ島	6147	DNC	DNC	DNC

4.7クラス

順位	sail no.	name	Sail No.	fleet	協会No.	1R	2R	3R
1	180159	桐井 航汰	180159	江ノ島	6245	1	1	2
2	196489	岡田 大治	196489	江ノ島	6230	2	3	1
3	123487	山口 留委	123487	江ノ島	6281	4	2	3
4	145709	大久保 優輝	145709	江ノ島	6157	3	UFD	4
5	109360	堀川 賢二	109360	江ノ島	6295	5	6	5
6	111941	早川 真柊	111941	江ノ島	6276	6	7	6
7	140816	大村 杏奈	140816	江ノ島	6285	DNF	4	8
8	11194	遠藤 海七希	11194	江ノ島	申請中	UFD	5	7

2016 Laser Masters World Champs. Radial Division /Puerto Vallarta, Mexico (4/22-30)

メキシコマスターズ・ラジアルクラス参戦記

東京ベイフリート 目黒たみを

*いざメキシコへ

成田を発ち米国のダラス国際空港で乗り換えたアメリカン空港 2261 便が、現地時間 4 月 20 日午後 2 時 36 分(日本との時差 マイナス 14 時間) 無事レース会場に近いプエルトバヤルタ国際空港に到着。気温は 30 度を少し上回る程度と思われるが、日差しとアスファルトの照り返しがとても強い。それほど蒸し暑さは感じないが、暗く狭いフライトに長時間閉じ込められてきたのと時差との関係でとても眩しく、一瞬眩暈を覚える。緯度はハワイとほぼ同じなので、ハワイの初夏の気候と同じ程度であろうと察する。ここからレース会場までタクシーで 15 分。内外のレースで顔なじみとなった参加者の顔ぶれを思い浮かべながら宿舎に向かう。到着した日は、女子ワールドの最終日で、偶然日本のホープ土居愛実選手とすれ違い、リオオリンピックに向けて激励する事が出来た。



*日本チーム：参加者の顔ぶれ

日本からのマスターズ参加者は、米国在住の 2 名を加え合計 6 名、多士済々の混成部隊となった。

チームの筆頭は、連続 11 回目の参加知人ぞ知るワールドセーラー、下関フリートの三吉さん(GM)、ハリファックス以来 2 度目となる逗葉フリートの北川さん(GM)は、体育会ヨット部の DNA を持つ本格派、初参加ながら行く先々でミラクルを巻き起こす紅一点の札幌フリート手代木さん(M)。唯一愛妻同伴の高柳さんは(M)は米国西海岸のシリコンバレーで半導体エンジニアの仕事をしているという。米国東海岸で洋家具を中心に生産から販売まで一手にこなしている実業家の阪井さん(A)は、昨年のカナダ・キングストン参加に引き続き、津の全日本にも参加している有望株。筆者(目黒)はオマーン、イエールに続いて 3 度目のマスターズ参加となる。



左より北川、高柳、目黒、阪井、手代木、三吉

*レースの概要

2 年前のフランス・イエールでの参加総数はスタンダード、ラジアル、4.7 が一堂に集まり約 500 艇の大船団となった。そのためハーバーでの込み具合は尋常ではなく、最後のグループが日暮れと共に入艇する事もあった。その時に比べ今回は、ラジアル・スタンダードと分けて実施されることになったため、ラジアルのみ 137 艇と比較的小規模なレガッタとなり、第一グループ 44 艇(AP15 艇)/MS(29 艇) 第二グループ GM のみ 49 艇、

第三グループ 44 艇 (GGM36 艇) / (75+8 艇)) の 3 つのグループが午後 1 時から順番にスタートすることとなった。参加艇数が少なかったこと、事前に女子のワールドが開催されていたこともあり、艇の受け取り、インスペクション、出/着艇、海上でのレース運営等総てスマートに組織化されていたのが印象に残る。

聞くとところによると運営スタッフの一部はカナダから来ており、前年のキングストンでも運営に携わった経験者との事であった。4 月 24 日から 30 日まで、悪天候とは無縁の 7 日間、途中一日の休みを入れて毎日 2 レース、合計 12 レースが滞りなく実施された。三吉さんの話では過去 11 回参加した中で、プログラム通り総てのレースが成立したのは初めてではないかとの事であった。尚昨年のカナダキングストンより、マスタース参加者の高齢化に伴いラジアルクラスのみで 75 歳以上 (75+) が新設されている。

* レース中の気象・海況

大会期間中、朝は弱い陸風ないしは無風で始まるが、11 時を過ぎ徐々に南西の海風が入る頃、それまでに艦装を済ませた各艇が思い思いに出艇する。第 1 レースが始まる午後 1 時には、風速 5 ~ 6 m/s となり、第 2 レースが始まる頃には 7 ~ 10 m/s まで吹き上がる。時にはレース後半で、遠く太平洋洋上で発生した緩やかなウネリと合成された不規則な波がレース海面の所々に出現する難しい海面となる事もあった。比較的穏やかな海面で始まった 4 日目と 6 日目 (最終日) の第 1 レースを除くと、小兵揃いの日本勢には厳しい海況だった。にもかかわらず、ブロードリーチとダウンウインドでは、これぞワールドという連続したトレーニングを大会期間中毎日堪能でき、レースの結果に関わらず参加者全員が何事にも代えがたい大いなる楽しみを満喫できた。

* レーザーとの出会い終わりそして再会

自分がレーザーを始めたのは 1970 年代の終わり、30 歳前後の頃である。油田開発の技術者としてアラブ首長国連邦のアブダビに始めて赴任する際、友人とレーザーを共同購入し勤務地に送ったのが始まりで、当時のセール番号 53079 はアブダビの海に浮かんだ最初のレーザーであった。ところが隣町のドバイには欧米人を中心とした 30 艇規模のフリートが複数あることが解り、慣れるに従ってシーズン中は毎週末レーザーを車載しドバイのホテルに泊まり込みでレースを楽しんでいた。やがて家庭を持ち、子供ができ、仕事の関係で生活環境が変わり次第に海から遠ざかっていった。最近アブダビが世界一周レースに参加し、レーザーを含む各種ディンギーの世界選手権を招聘しているのを見聞きすると、まさに隔世の感を覚える今日この頃である。

レーザーを再開したのは、それから 30 年以上を経て、今から 6 年前 62 歳の時である。57 歳で早期退職し、1 年の準備を経て 28ft の小型ヨットで 3 年と 10 カ月に及ぶ単独世界一周をした後となる。

以来長いブランクを埋めるため、冬期間はドミニカ共和国のレーザートレーニングセンターで練習を続けているが、いつの間にか今年で 6 回目になる。ドミニカで出会った多くのレーザー乗りが、マスタースワールド常連であることを知り、いつの間にかワールド参加も視野に入ってきた。オマーンで初めてワールドに出た時、30 年前ドバイで競い合った英国人のロジャーと再会を喜ぶことが出来た。

* 閑話休題

出発間際にレーザーニュースの N 夫人より「ページ数の制限はありませんのでレーザーワールドの楽しいレポートとステキな写真をお待ちしております。」とのメールが入った。協力したい気持ちは山々なれど最近感受性が衰えたためか「楽しいレポート」というのが難しい。ともすれば年寄りの知ったかぶり、独りよがりになる恐れがある。既にその兆候がこれまでの記載に現れている事を危惧している。そこで前もって参加者の皆さんに「ワールドに参加した動機や印象等」を書いて下さるようお願いしていた。高柳さん、北川さん、手代木さんからそれぞれ以下のような素晴らしい手記が送られてきたので紹介します。

* 高柳さん (米国西海岸在住)

「メキシコでのマスタース・ワールド、出てみようかな」そう思い始めたのは、昨年の 8 月、サンフランシスコでの US マスタース、3 日間にわたる強風レースでへろへろになった後、別れ際にピーターさんがかけてくれた「また来年の US マスタースで会おう。いや、それともその前に、メキシコかな?」という何気ない言葉からでした。(これに関してはレーザーニュース SEP./2015 No. 222 に書かせてもらいました。) ワールドでレースをするというのはレーザーを始めた頃からの夢。でもそれは自分には縁のないものと思っていたし、20 年以上本格的なレースから遠ざかっていて、その夢さえも忘れかけていました。

行ってみたいな。調べてみると、アメリカの選考基準ではその年のレース成績で順番に選ばれるけれど、与えられた選手枠が一杯になることは最近なく、手をあげれば行かせてもらえそうだということが分かりました。となると、問題は、自分自身が頭に描いた「ワールドに出るための基準」に自分が達しているか、大会までに達することができるか、ということになりました。そしてワールドでの一番の目標を「全レースを完走し、大会を楽しむこと」に据え、レースを楽しむためには、たとえ風が強くてもそれに負けない体力をつけることだ、と考えました。

それから、ハイクアウトベンチを工作し、朝 1 時間早く起きるようにして朝一のストレッチの後、ハイクアウトの練習。オフィスに出る前の 1 時間をジムでのヨガやコアトレーニングクラスに出る。前から続けていた週末の水泳の距離を伸ばす。YouTube で上手い選手のフォームや、ロンドンオリンピック、W 杯などのレースの映像を繰り返し見て、イメージトレーニング。(睡眠学習になることも多かったですが。) セーリングのブログなどからセーリング理論、戦略・戦術、新しい走らせ方などを学ぶ。そしてもちろん、なるべく多く海の上に出る。出られる練習会やレースは全て出るようにしました。出艇する前にはその日の課題を考え、帰って来た後には、良かった点、悪かった点などをノートにつけるようにしました。

そうしていると、練習の成果は少しずつ目で見える形になり、「トシ、最近速くなったじゃないか」とセーリング仲間から冷やかされるようになり、レースでの順位にも現れてくるようになりました。うん、行けるかもしれない。そして大会に申込書を提出し、1 月に入るとそれが正式に受理されたという連絡が入り、いよいよワールドが現実のものになりました。それから各課題に重点を置いた練習を続け、ハイクアウトベンチでのハイクアウトも 10 分間できるようになり、メキシコに出発する前には、「うん、準備ができた」と思えるようになりました。

そして迎えたヌエボ・バジャルタでのマスタース・ワールドは、期待を上回る素晴らしいものでした。トロピカルな気候、青い海と青い空、安定して吹く風、手際のいい運営、美味しいメキシコ料理、フレンドリーな人々。特にホテルとハーバーの立地条件が素晴らしく、ホテルの部屋を出て 5 分も歩いたら艇のベース。毎日のレースの後には「あー、今日も吹いたなー」と心地よく疲れて海から戻り、艦装を解除して部屋に帰り、手早くシャワーを浴びて、まだ日が傾きかけたばかりの部屋の外、バナナやヤシの木の生える庭を見ながらボトル 1 本のメキシコビール。これは間違い無くセーラーの楽園だなと思いました。



レース前の艦装風景

レースは安定した風が毎日吹きました。自分にはちょっと強めの風で、中・上位にはなかなか行けませんでした。トレーニングのおかげで、オーバーパワーになってへロへロになるということではなく、レース期間通してフルハイクを続け、集中力も維持することができました。途中ハイクアウトをサボりそうになると、「おい、トシナリ、それがお前のフルハイクか？ 真実のハイクアウトなのか？」という声が聞こえ、「おお、そうだった。まだいけるぞ！」と体を再び外に乗り出すのでした。1日2レースで、第1レースは軽風の中スタートするということも何回ありましたが、「待ってました、得意の軽風、おれの風！」と喜んで、実は軽風はみんなが得意らしく、むしろ強風のレースよりも順位を落とすということもありました。



4日目第2レース上マーク回航前

そしてレース最終日。軽風で始まった第1レースは、メキシコの海の神様が、「タカヤナギくん、最後に君にプレゼントをあげよう。でもそれを生かすも殺すも君次第だよ」と言ってくれているようでした。ラインのややピンエンドよりからいいスタートを切って、上位集団に入り、周りのトップセーラーを見ながらも自分のセーリングでスピードを維持することに心がけて丁寧に走り、5位でフィニッシュすることができました。

そして迎えた最終レース。風はいつものように吹き上がって8m/s強。レースを通して順位はあまり気にしていませんでしたが、2日目以降ずっとほぼ同じポイントで並んでいるニュージーランドのドナルド選手がいて、昨日くらいからちょっと彼もこっちを意識しているような雰囲気。吹いている風の中、台形コースの2回の上マークを回るときにも、また彼とはほぼ同じ順位。それを得意のランニングのレグで少しリードして、「これでは彼には勝ったな」と思ったのもつかの間、アビームのレグに入る前のマークでのジャイブで、メインシートがくるんと輪を描いてブームエンドに引っかかってしまった。「よりによってこんなときに！」艇を少し上らせてその輪を取る間にドナルド選手はすぐ後ろに迫る。勝負は最後の下マークからフィニッシュラインへの短い上りのレグへとつれ込みました。

泣いても笑ってもこれが最後だ。その5分弱の上りは、渾身の力を込めての魂のハイクアウト。彼との差を少し広げて、近い側のコミッティボート側に飛び込んでフィニッシュ。そして、6日間、12レースの全てが終わりました。

レースが終わり、タイトリーチでかつ飛びながらハーバーに戻るとき、「えへへ、おれ、やったなあ」と最初は笑いがこみ上げてきたのですが、それはすぐに嗚咽に変わり、うわーん、うわーんと泣けてきたのでした。それはしばらく続きました。多分それは、5位を取れたからでも、ニュージーランド艇に競り勝てたからでもなく、100%自分の力を出し切った、という万感の思いから体の中からこみ上げてきたものだったと思います。

思えばこのワールドへの旅は、昨年8月、「メキシコでのマスターズ・ワールド、出てみようかな」と思った時から始まっていました。そしてその大会が終わった今、「ワールドへの旅は全然終わっていない」と感じています。マスターズは同じ年齢層の人たちとレースをする。だから自然に同じ選手と次のレースでも顔を合わせることに。それが続いていく。だから同窓会みたいになるんですね。もちろんレースではシビアだけれども、親交を深め、お互いにリスペクトを持ち合う。75歳以上のクラス、レジェンド・フリートの人たちがなんて本当にすごいと思

います。自分も、これからも長くヨットに乗り、世界中の仲間と走り合っ、お互いカッコいいいじいさまになれるように頑張りたいと思っています。最後に、この大会に出るのをサポートしてくれた妻に感謝したいと思います。

* 北川邦弘さん(逗葉フリート)

レーザーを始めて10年ですが、最近の3年間は身体のおちこの故障でろくに乗れませんでした。整体、鍼灸、ストレッチなどあらゆる治療を駆使してようやく五体満足で乗れるようになったのが、この3月です。

ワールドには、2009年のカナダ、ハリファックスに出場したことがあります。ワールドの魅力は、なんといっても強風でたくさんレースがこなされること。今回は、ほとんど練習のつもりで参加しましたが、期待を裏切らない環境で、成績以外は満足です(笑)。ただ、前半は食あたりで苦しみました。前夜祭で飲んだテキサスカクテルに入っていた氷のせいだと思います。海外に出たら、ドリンクはノーアイスで頼まないといけませんね。

何よりもぜいたくだったのが、時間がふんだんにあること。レースは、13時から15時までに2レースだけですが、それでも、ヘトヘトになるまで毎日しっかり吹きました。それ以外の時間は全部自由！しかも、ホテルの部屋から出艇場所まで徒歩3分。雑事から解放されて、みっちり仕事もできました。今回のように、風、交通の条件がそろえば、続けて参加したいものです。

海外の選手とは、いくつかのケースやトラブルがありました。相手が悪い場合も、自分が悪い場合もありましたが、マスターズとはいえ、ルールにはみんな厳格です(駆け引き上手ともいえますが)。8m/s前後の風では、一瞬の判断の遅れがトラブルに直結します。俊敏な判断をできるようにすることも、大事なセーリングテクニックですね。これは、実生活でもすごく役立つ鍛錬です。

自分はホテルで仕事ばかりしていましたが中日に設定されている休養日だけ、三吉さんとダウントウンを訪れ、面白い光景にいくつか出会いました。

ご承知の通り、メキシコ人は陽気でラフ。婦人警官も、クールドリンク片手に交通整理。日本では考えられません。乗り合いバスはほとんどが暴走車。制限速度などないかのようにぶっ飛ばす。うかうか横断していると、マジでひかれそうになりました。そんなバスに乗ってみると、ギターを持ったオジさんが僕の後ろに座って、いきなりギターを弾いて大声で歌い出した。何も言えず、固まるボク。いろんな人が自由に生きています。

極め付きは、人間逆さ吊りの回転ブランコ。民族衣装をまとった4人の男が高さ30mのポールに上り、逆さ吊りになったまま、回転して落ちてきます。2人は下に向かってバンザイですが、1人は笛を吹き、もう1人は太鼓を叩いています。メソアメリカ民族の雨乞いの行事らしい。そういえば、着いてから1週間まったく雨なし。命がけで雨乞いをしてきたんですね。見ている方が怖くなります。



ダウントウンで見た空中ブランコ

当初、来年のマスターズワールドは、オーストラリアのアデレードと噂されていましたが、どうやらクロアチアの可能性が高くなったようです。マスターズでは色々な出会いや楽しみがあります。あなたも一緒に行ってみませんか。

*** 手代木美香さん(札幌フリート)**

5年前に癌で亡くなった夫は、約四十年間北海道でシーホッパーに乗っていました。亡くなった翌年遺品となったシーホッパーを見た時、船が「薄暗い艇庫から海に出て浮かびたい。」と言っているように思い、夫のために供養レースをしようと決意しました。室蘭の社会人ヨット教室に入り、そこで始めてヨットに乗り、最初の供養レースは紋別のオホーツクヨットレースで、その日は奇しくも夫の命日でした。

供養のために始めたヨットですが、気が付けば自分の楽しみに変わっていました。と同時に何故夫が飽きもせず長い間ヨットを続けていたのかを良く理解できるようになりました。次の年から自分のためにヨットに乗ろうと決め、ホッパーを友人に託しレーザーを手に入れ、3年経ちます。その間各地でレーザーレースに参加し、そこで出会った仲間を通じてマスターズワールドの存在を知りました。どうせやるなら高い目標を持ち、海外選手の中に入っても楽しめるようにと練習を続けてきました。今回の目標は全レース完走する事でした。最初のレースではマークを間違えて失格しましたが、以後15-20ノットを超える風の中でも、一度もリタイアすることなく完走することが出来ました。

強風の多い地域で開催されるワールドに参加するための準備として、ドミニカ共和国のレーザートレーニングセンターで2度の冬季合宿に参加しました。ここで知り合いになったマスターズ常勝者のピーター(USA:75+優勝)を始め多くのレーザー乗りと再会出来るのも楽しみの一つです。オーストラリアのパネッサ(AUS:GM優勝)達も、強風下で時には最後尾を走っている私に大声で激励の言葉をかけてくれるので、疲れていても頑張れるだけでなく、とても光栄で嬉しく思いました。同時にもっともっと練習して、速く走れるようになりたいと思う気持ちが増してきます。

メキシコに着くまで治安や衛生面での不安がありましたが、幸い一度も事故や体調を崩すことなく無事帰国することが出来ました。宿泊場所、船の置場、出艇場所がとても近く、何よりも感心したことは、外海(太平洋)ではかなり吹いているのに、船置き場は無風で艀装がし易かった事です。



左よりピーター、手代木、ピーター夫人、ロジャー

マスターズワールドに出るまでは、一度体験すれば十分と思っていましたが、一度体験すると結構病みつきになるものです。レースに参加することで、世界中の魅力ある都市や港町を訪れることが出来るので、又行きたいという気持ちが湧いてきます。そう思うとより一層仕事(札幌市内の数か所のカルチャーセンターや自宅のアトリエで絵画教室を主宰)に熱が入ります。

ワールドに参加するには、観光を含めると2~3週間の休暇が必要になります。そのため一年前から計画し、仕事と費用のやりくりをし、周りを説得しながらモチベーションを保ち続ける強い意志が必要です。いつもチャレンジする事に生きがいを感じている私にとって、ヨットレースに参加し続けることはとても良い人生の目標の一つであることは確かです。

米国在住の阪井さんからは、短いけれども次のような力強いコメントを頂きました。

「今大会は、欠点ばかり出て結果は去年のキングストンの大会より悪くて少しがっかりしていますが、この欠点を改善すれば上マークまでの順位3-4位をキープして次のアップウインドで順位を上げる事にも繋がると考えています。辞めようかと言っていましたが、速くなる気はしないので、続けようと思います。」

メキシコワールドでの最大のトピックスは連続11回出場の三吉さんが、最終日の第1レースでそれまでの不調を払拭するように、2位となった事でしょう。自らの最高順位の記録を更新出来ただけでなく、日本チームの実力を誇示できた一幕でした。最終日のパーティで海外の多くの友人から賞賛の声を浴びていたのが印象に残ります。



全員集合！マリーナのイタリアンレストランで会食

左より 目黒、阪井、北川、手代木、高柳、高柳夫人、三吉(敬称略)

さて紙面も尽きてきたので、最後に以下2点をお伝えして締めくくりと致します。

1) せめて写真ぐらいはと思い、海上を含め幾つか撮りためたカメラを紛失してしまいました。そのため皆さんから提供して頂いた写真と、スマホの写真で間に合わせました。スイマセン！



チャーター艇はブルーできれいでした

illustrated by Mika Teshirogi

2) レーザーがオリンピックに採用されて以来、独自のセーリング技術は、目覚ましい進化を遂げています。レーザーワールド誌 March & July 2015 と2度に渡って紹介されている Jon Emmett 氏の著作 “Coach Yourself to Win” は初級者から上級者まで、クラブレースで上位を狙うセーラーからオリンピックを目指すセーラーまで、向上心の高いディンギーセーラーには打ってつけの技術指導書です。エメット氏はロンドンオリンピック(2012年)の女子レーザークラスで金メダルを取った中国のリージャー選手のコーチとして有名であるばかりでなく、英国レーザークラスの選任コーチの傍ら現役のレーサーとしてゆるぎない実績を有しています。これまで参加したワールドマスターズでエメット氏と出会ったのを機会に、自らの非才を顧みずあえて翻訳する方向で、本人及び出版社の Fern Hurst 社と話し合いを進めています。

尚成績その他詳細につきましては、以下のウェブサイト
<https://sailing.laserinternational.org/public/site/event-site/21>
 を参照してください。



「帰着」

illustrated by Mika Teshirogi

受付	処理
1	2
3	4
5	

20□□年度レーザークラス協会申込書



INTERNATIONAL
LASER CLASS
ASSOCIATION

★裏面をよく読んでから、太線及び点線枠内はすべてうめて下さい。その他の場合は()内に。
 ★選択部分は該当項目に印をして下さい。

基本年会費	電子割引会費
一般会員 □7,000円	□6,000円
(口座振替) □(6,500円)	□(5,500円)
ジュニア会員 □3,500円	□3,000円
(口座振替) □(3,000円)	□(2,500円)
スポット会員 □3,000円	

☐ 新規登録 ☐ 新規以外 ☐ 前年度に一度でも登録した方
 ※新規以外の場合には前回の登録No.(メンバーカードのNo.) Ass.No.
 払込は ☐ 口座振替 ☐ 現金書留 ☐ 銀行振込 ☐ その他()

ローマ字	
氏名	
〒□□□□□□□□	
現住所	
TEL	FAX
勤務先	TEL 内線
学校名	FAX
生年月日(西暦)	性別 ☐ 男 ☐ 女
年 月 日	
セイルNo.	ハルの色
所属フリート	
身長 cm	体重 kg
艇の保管場所	
携帯電話アドレス	
E-mail address:	
※会社と連絡して良いか? YES・NO	

メンバーとなるためには……

- (a) 裏面のメンバー申込書にデータを記入して下さい。
 (新規・復活・継続を問わず全員提出して下さい)
- (b) 会員資格は1年間です。またジュニア割引もあります(その年の12月31日で20才未満の者)。
- (c) 記入した申込書は、必ず協会あて郵送等して下さい。
 なお、会費を現金書留で送る場合は同封して下さい。
- | | | |
|--------|----------|----------|
| | 基本年会費 | 電子割引会費 |
| 一般会員 | 7,000円 | 6,000円 |
| | (6,500円) | (5,500円) |
| ジュニア会員 | 3,500円 | 3,000円 |
| | (3,000円) | (2,500円) |
- (d) 会費を銀行振込なさりたい方は、各銀行窓口へ備えてある振込用紙にて協会口座へ入金下さい。
 振込先: りそな銀行・長後支店(普通)1168176
 日本レーザー級協会
- (振込用紙を窓口へ不完全に提出すると、確認不能となりますのでご注意ください。振込名は必ず申込者本人として下さい。控えは必ず保管して下さい)
- (e) メンバーにつけられる会員No.は永久No.です。過去に一度でもメンバーとなられた方には「復活」という形で昔のNo.がつけられます。なお、皆様のこのNo.は協会へのご連絡等で確認の時に非常に役立ちます。是非忘れずに覚えておいて下さい。
- ※住所等変更がある場合は、速やかに協会まで連絡して下さい。

このカードは、詳しくご記入の上、必ず、下記住所まで御返送下さい。

Laser Association

一般社団法人 日本レーザークラス協会
 〒252-1114 神奈川県横浜市土土郷南3-13-31

- ★メンバー登録コンピューター処理後、メンバーカード発送致します。
- ★ニュースは年4回、レーザーワールドは年3回発送致します。

Laser 

おすすめ商品

センターボード セーフティラニヤード スマートタイプ



- バンクと干渉しない!
- 2個のクリートの間に挟まらないのでクリートの動きを妨げない
- より低く前に引けるのでセンターボードが上がりやすい

定価(税別) ￥600

Laserメンバー価格(税別) ￥570

Laser 

新商品

トラベラーライン (4mm x 3.65m) (ロブライン・ディンギースタープロ)



- Laser独特のトラベラーのアイの擦れに最も強い外皮が特長!
- 伸びにも強く、クラムクリートへの噛み具合もGOOD!

【内芯】ダイニーマSK90

【外皮】ダイニーマSK75、PBO

定価(税別) ￥1,890

Laserメンバー価格(税別) ￥1,795

Laser 

販売開始!

スタンダード MK2セイル



テルテルキット・セイルバック付)
(バテン別途)

【注意】

- MK1セイル用バテンは使用不可
- オリンピック関係レガッタでの使用は、リオ五輪終了以降。
- 日本国内レガッタでの使用解禁日は2016年4月1日以降。

4.5オンスダクロンクロスの
ラジアルカット。

より正確にセイルシェープコントロールができるような方向に力を分散する各コーナーパッチデザインに加え、上下マストの接合部からリーチにかけての斜めジワが出ない特許登録されたカット。ブームに沿って幅が広くなり見やすくなったコリジョンウィンドウ。

定価(税別) ￥58,000

Laserメンバー価格(税別) ￥55,100

MK2セイル用 テーパーバテン セット 定価(税別) ￥4,500

Laserメンバー価格(税別) ￥4,275

パフォーマンス セイルクラフト ジャパン 株式会社

〒252-1114 神奈川県綾瀬市上土棚南3-13-31 Tel 0467-76-1051
E-mail : shop@psjpn.co.jp Fax 0467-76-1052

Sponsors

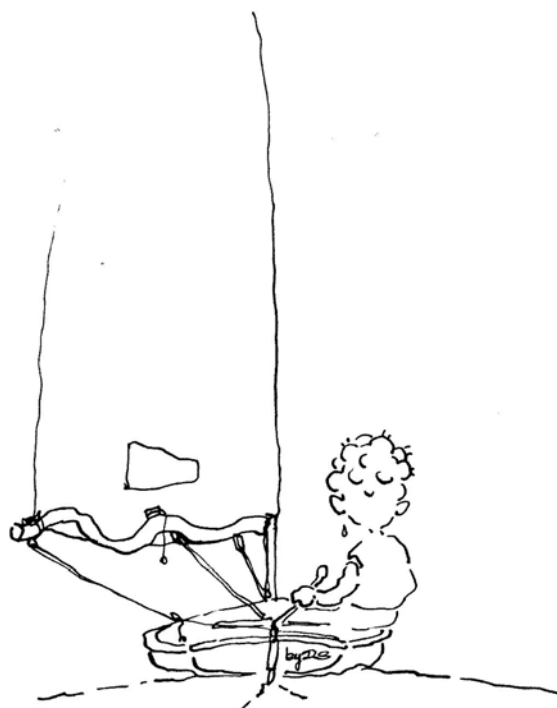
MUSTO 
Performance Sailcraft Japan

 **ROOSTER**

 **Patio Systems**

 **AptSystem Co. Ltd.**
Application Process Technology

Trustia



EVENT & RACE SCHEDULE

イベント&レース スケジュール

★ 以下の各催し物参加にはメンバー資格が必要です ★

Date	Notice Of Race / Event Notice
7/30-31	関西選手権兼ジアイカップ／芦屋F ★☆ http://sail.jpn.com/modules/docs/index.php?content_id=62
8/27-28	秋の九州選手権／熊本F ★☆ 特集ページ参照 http://otegaruhp.com/kmsaf/html/p3/index.html
9/10-11	秋の北海道選手権／道東F 網走湖 ★☆ 特集ページ参照 http://northhouse.sakuraweb.com/
9/18-19	全日本マスターズ選手権／別府F ★☆ 特集ページ参照 http://sail.jpn.com/modules/docs/index.php?content_id=64
10/1-2	レーザーラジアル北海道／屈斜路湖F ★☆ http://northhouse.sakuraweb.com/
10/8-9	中国選手権／山口F ★☆ 特集ページ参照 http://www.kuma2.com/capehouse/
11/3-6	Laser All Japan Championships スタンダード ラジアル 4.7選手権／湘南フリート連合 江の島 ★ 暫時webにて発表 http://www.laserjapan.org/
11/12-13	秋の東北選手権／仙台F ★☆ 暫時webにて発表 http://www.laserjapan.org/

- セーリング競技規則 2013-2016が適用されます。
- ★ = 各艇種別ランキング対象大会、☆ = All Japan Championshipsクオリファイ対象大会
- 内容は編集時のものです。詳細情報は問合せの上、ご確認ください。

Date	Notice Of Race / Event Notice
2016/7/23-30	2016 Laser Radial Youth World Champs./Dun Laoghaire, IRELAND 代表選手男子：鈴木義弘（光） 豊島以知朗（光） 高山颯太（江の島） 児玉洋輝（蒲郡） 女子：荒木陽菜（唐津） 池田樹理（若洲） https://sailing.laserinternational.org/public/site/event-list
2016/7/23-30	2016 Laser Radial Men's World Champs./Dun Laoghaire, IRELAND https://sailing.laserinternational.org/public/site/event-list
2016/7/30-8/7	2016 Laser 4.7 Youth World Champs./Kiel, GERMANY 代表選手男子：大久保諒（江の島） 廣瀬翔太（逗葉） 寺岡翔平（江の島） 女子：菅沼汐音（江の島） 谷美月（江の島） 中山由菜（唐津） https://sailing.laserinternational.org/public/site/event-list
2016/8/9-16	2016 Laser Under 21 World Champs./Kiel, GERMANY 代表選手 男子：樋口碧（江の島） 女子：小屋英美里（江の島） https://sailing.laserinternational.org/public/site/event-list
2017/7/16-7/24	2017 Laser 4.7 Youth World Championships/BELGIUM, Nieuwpoort https://sailing.laserinternational.org/public/site/event-list
2017/7/26-8/2	2017 Laser Under-21 World Championships/BELGIUM, Nieuwpoort https://sailing.laserinternational.org/public/site/event-list
2017/8/11-8/18	2017 Laser Radial Youth World Championships/NETHERLANDS, Medemblik https://sailing.laserinternational.org/public/site/event-list
2017/8/19-8/26	2017 Laser Radial Men's World Championship/NETHERLANDS, Medemblik https://sailing.laserinternational.org/public/site/event-list
2017/8/19-8/26	2017 Laser Radial Women's World Championship/NETHERLANDS, Medemblik https://sailing.laserinternational.org/public/site/event-list

2017/9/5-9/12	2017 Laser Standard Men's World Championship/CROATIA, Split https://sailing.laserinternational.org/public/site/event-list
2017-9/14-9/23	2017 Laser Masters World Championships/CROATIA, Split https://sailing.laserinternational.org/public/site/event-list

●内容は編集時のものです。最新情報は問合せの上、ご確認ください。

その他選考対象レース等

Date	Notice Of Race / Event Notice	
2016/10/1-5	いわて国民体育大会／ 宮古 http://www.city.miyako.iwate.jp/shogai/kokutai_susin.html	☆
2016/10/13-16	江の島オリンピック・ウィーク／ 江の島 http://www.jeow.org/	☆

エントリーフォーム

●切り取って、各地域の申込み担当者宛
(住所・振込口座は上記)郵送してください。

受付No.	メンバー	エントリー費	1	2

レース委員会 様

申込日: /

私は国際セーリング連盟規則、日本セーリング連盟規程、クラスルール及び帆走指示書を守る事を誓います。

署名

月 日～ 日 の にエントリー申込み致します。

使用リグ(レース公示参照): スタンダード・ラジアル・4.7

Assn.No.

申請中

【当該年度払い込み済みのこと】

セイルNo.

スキッパー名

(男・女) ♂

所属フリート

(クルー名)

(男・女) ♂

住 所 〒

主催者扱

宿泊希望 YES・NO

月 日～ 日の()泊

男性 名

エントリー料¥

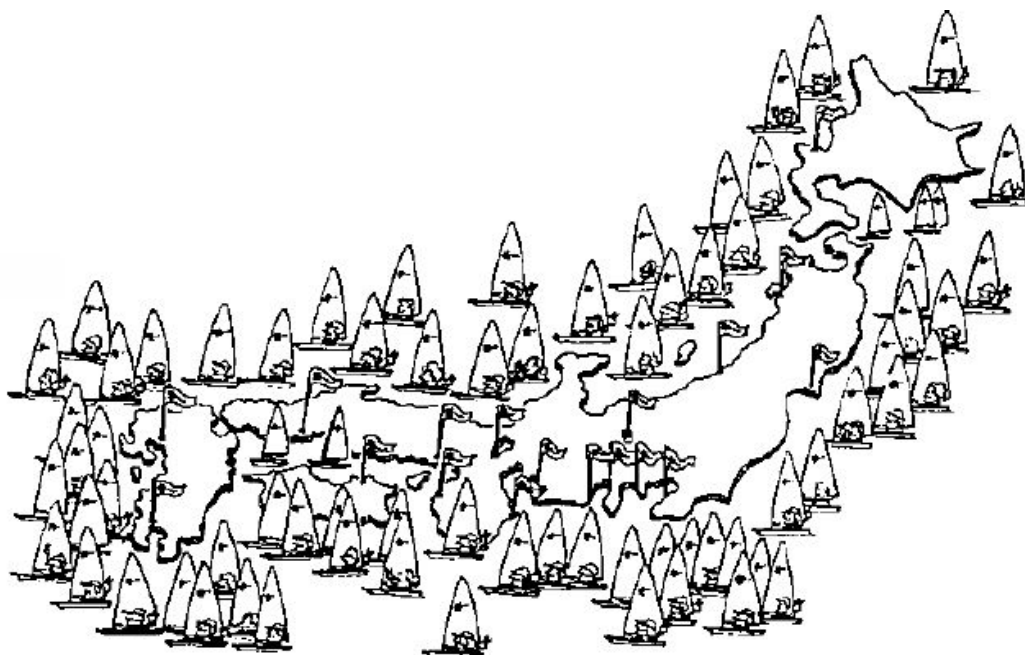
、宿泊料¥

は

●伝 言

女性 名

現金書留で同封・当日支払(ペナルティ込み)
振込口座: 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇



2016 Laser 秋の九州選手権 平成 28 年 8 月 27 日(土) ~ 28 日(日) 熊本県宇土市網田 宇土マリーナ

- 【共同主催】 日本レーザークラス協会、熊本県セーリング連
Laser 熊本フリート
- 【後 援】 ベルポート宇土(予定)
- 【日 程】 8/27 - 8/28 (2016)
- 【開 催 地】 熊本県宇土市網田 宇土マリーナ
- 【ク ラ ス】 スタンダード, ラジアル, 4.7
- 【選手受付】 8/22 09:30 宇土マリーナ艇庫
ユーティリティスペース
- 【開会式 艇長会議】 8/22 11:00 宇土マリーナ 艇庫前
- 【第 1 R 予告信号】 8/22 13:00
第 2 R 第 3 R 第 4 R は引き続き
- 【レセプション】 8/22 18:30 宇土マリーナ艇庫
ユーティリティスペース
- 【第 5 R 予告信号】 8/23 9:00
第 6 R 第 7 R 第 8 R は引き続き
但し 8/23 13:30 以降の予告信号は発せられない
- 【表彰式 閉会式】 8/23 15:00
- 【大会ページ】 <http://otegaruhp.com/kmsaf/html/p3/>
- 【連 絡 先】 本田 肇 jpn162155@yahoo.co.jp
TEL 080-3914-8250 FAX 096-389-0476
- 【適用規則】 セーリング適用規則(2013-2016)に定義された規則及
び当日配布の S I を適用する。
- 【参加資格】 日本レーザークラス協会の 2016 年度メンバーである
こと。スポット会員可
- 【参加料】 一般 6,000 円 ユース 4,000 円
(レセプション費 及び 2 日間の弁当込み 宿泊は別途)
当日受付時に支払うこと。
レセプションのみは当日払いで 2,000 円
弁当のみは 1000 円/2 日分(中高生含む)。
- 【参加申込】 エントリーはオンラインエントリーで行う。
オンラインエントリー URL は、<http://sail.jpn.com>
- 【申込締切】 エントリー締切 2016 年 8 月 19 日(水)
- 【チャーター艇について】 先着 2 艇
ハル・スパーのみ 1 艇
(セール、センター、ラダー、艀装品持込)
ハルのみ 1 艇(その他すべて持ち込み)
- 【帆走指示書 S I】 帆走指示書は、当日受付にてお渡しいた
します。
- 【アクセスについて】 宇土マリーナ
熊本県宇土市下網田町 3084-1
TEL : 0964-58-4500
<http://www.u-marina.jp/map.htm>

【宿泊について】 各自で宿泊場所は確保していただくようお願い
いたします。
下記宿泊施設がお勧めですので、直接お問い合わせ
してみてください。
又、マリーナの芝生広場でのキャンプは無料で
出来ます、キャンプされる方は芝生広場東側の
駐車場を利用ください。マリーナ駐車場での車
中泊も可能です。

【宿泊案内】(直接 各自で予約ください)

NO	宿泊所	住所	TEL	マリーナ迄の時間
	みどり荘	宇土市赤瀬町 666-6	0964-27-0170	3 分
	磯亭	宇土市赤瀬町 777	0964-27-1880	3 分
	有明館	宇土市赤瀬町 655-2	0964-27-0175	3 分
	山神荘	宇土市赤瀬町 189-3	0964-27-1564	3 分
	千鳥館	宇土市赤瀬町 653	0964-27-0167	3 分
	前田屋	宇土市赤瀬町 657-1-1	0964-27-0164	3 分
	清風館	宇土市長浜町 509-3	0964-27-0073	6 分
	明朗館	宇土市長浜町 2511-7	0964-27-0133	6 分
	ホテルペンデナート	宇土市本町 3 丁目 3-29	0964-22-0880	20 分
	宇土センターホテル	宇土市南段原町 7	0964-23-1211	20 分
	米屋旅館	宇土市本町 4 丁目 32	0964-22-0261	20 分
	利休庵	宇城市三角町三角浦 1241-4	0964-53-1727	10 分
	旅館静	宇城市三角町三角浦 1289-7	0964-53-0751	10 分
	天文荘	宇城市三角町三角浦 1161	0964-52-2526	11 分
	旅館生豊	宇城市三角町三角浦 1403-15	0964-52-2528	10 分

【その他】 宇土マリーナは海の駅と道の駅を併設した西日本唯一
の施設です。
又、マリーナの隣 御輿来海岸は「日本の渚百選」・「日
本の夕日百選」に選定される景勝地です。

2016 レーザー秋の北海道選手権 平成 28 年 9 月 10 日(土) ~ 11 日(日) 呼人浦キャンプ場特設会場~網走湖



主催/協力：レーザー-道東フリート / 網走セーリング協会

- 開催期日 平成 28 年 9 月 10 日(土)~11 日(日)
- 開催場所 網走市字呼人 呼人浦キャンプ場特設会場~網走湖
- 競技種目 スタンダード、ラジアル、4.7 クラス
- 適用ルール 本大会には、2013~2016 国際セーリング競技規則
に定義された規則を適用する。但し、帆走指示書
で変更されたものは除く。
- 参加資格 インターナショナルレーザークラス協会 2016 年度メ
ンバーであること。但し、入金を済ませていない者
は受付で徴収する。虚偽申告は罰則を適用する。

6. 参加申込 「ASA 網走セーリング協会 “北緯 44 度”」ホームページ内のオンラインエントリーフォームにて申し込みを受け付ける。また、オンラインエントリーすることの出来ない選手は、下記事務局まで電話、郵送、ファックスで連絡する。
エントリー料は、当日会場受付で支払う。
7. 参加申締切 平成 28 年 9 月 2 日(土)【必着】
8. 参加料 1 名 8,000 円(レセプション等含む)
当日受付時に申し受ける。
レイトエントリー(プラス 2,000 円)
9. 帆走指示書 大会受付時に配布する。
10. レース数 全 6 レースを予定するが、5 ～ 6 レース中 1 レース捨、4 レース以下は全カウント。
11. レース日程
9 月 9 日(金)
16:00～ チャーター艇引渡し可
9 月 10 日(土)
08:30～ 受付開始(帆走指示書他)
09:00～ 開会式・艇長会議
10:25～ 第 1 レース予告信号予定時刻
(ラジアルクラスは 5 分後)
引き続きレース(この日 4 レースを予定)
但し 14:30 以降のレースのスタートは行わない。
受付時に、スポーツドリンク 1 本とエネルギー補給ゼリーを選手全員に支給する。
18:30～ 歓迎レセプション開会式

9 月 11 日(日)
09:55～ その日の最初のレース予告信号予定時刻
(ラジアルクラスは 5 分後)
引き続きレース(この日 2 レースを予定)
但し 12:00 以降のレースのスタートは行わない。
(着艇後)のり弁当を支給。
15:00～ 表彰式、お楽しみ抽選会、閉会式
12. 賞 各クラス 1 ～ 3 位(参加艇が 3 艇以下の場合は 1 位のみ)の選手に賞を授与する。
13. チャーター艇 1 艇 5,000 円(原則ハル、スパー)希望する場合は、要事前連絡。
14. 宿泊等 宿泊は、天都の宿「網走観光ホテル」をお願いします。
一泊朝食付 4,000 円。
(レース会場の向かいのホテルです。
網走市呼人 2 3 番地 0152-48-2121)
レセプションを上記ホテル宴会場にて予定しています。
2 ～ 4 名で 1 部屋。
選手・スタッフ以外で宴会のみ参加の方は、一人 6,000 円となります。
大会特設会場でのキャンプは可。無料。トイレ、水道有り。
15. レセプション 9 月 10 日(土)18 時 30 分
天都の宿「網走観光ホテル」宴会場(温泉付)
16. 主催キャプテン レーザー道東フリートキャプテン
田原 修〒092-0068 美幌町三橋町 2 丁目 8-2
携帯:090-7054-0218
17. 大会事務局 (有)パーキングポイント 佐々木 彰
〒093-0046 網走市新町 1 丁目 3-10
TEL:0152-43-4113 FAX:45-2131
18. 問い合わせメール:mailto:sakakibara@asa.email.ne.jp
(網走セーリング協会 榊原)

■開催場所及び宿泊宴会場の略図

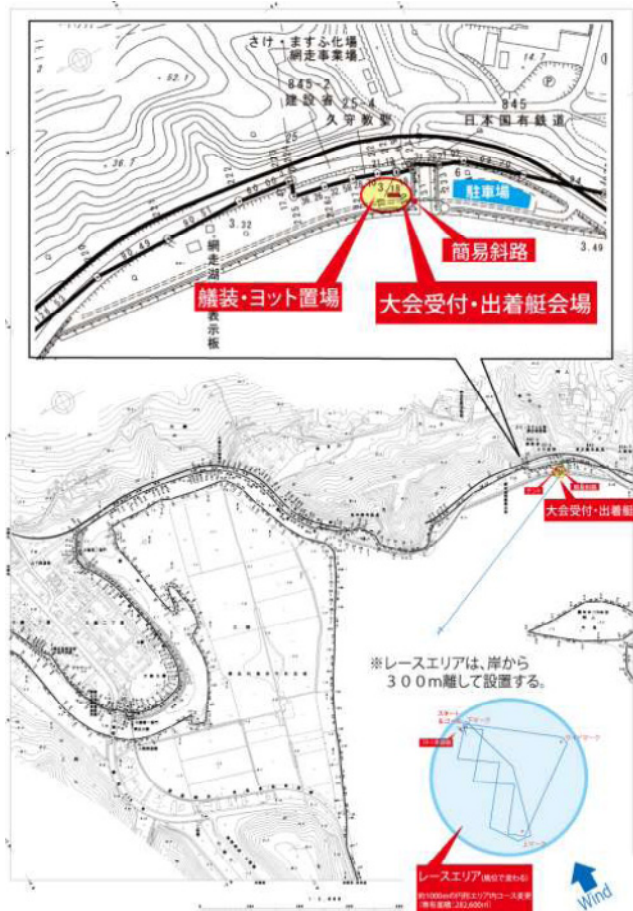


天都の宿 網走観光ホテル



■秋の北海道選手権会場図

車は駐車場に止め、人道橋を渡って下記「艦装・ヨット置場」で艦装準備出艇をお願いいたします。(斜路が一つしか無い為出着艇の際は込み合いますがよろしくお願いします)



第 33 回レーザー全日本マスターズ選手権大会
平成 28 年 9 月 18 日（日）～19 日（月）
大分県別府市北浜ヨットハーバー



- 1 共同主催：（一社）日本レーザークラス協会
大分県セーリング連盟
- 2 公 認：（公財）日本セーリング連盟（申請中）
- 3 後 援：（申請中）別府市、別府市観光協会
大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送
TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分
- 4 協 力： B&G 別府海洋クラブ
大分県立別府翔青高等学校ヨット部
大分県立津久見高 等
学校海洋科学学校ヨット部、大分大学ヨット部
レーザー別府フリート
- 5 協 賛： 未定
- 6 開催場所： 大分県別府市北浜ヨットハーバー
- 7 開催期日： 2016 年 9 月 18 日（日）～19 日（月）
- 8 競技種目等
 - 8 - 1 レーザークラス
レーザーラジアルクラス
レーザー 4.7 クラス
 - 8 - 2 レーザーラジアルクラス及びレーザー 4.7 クラスは、
同時スタート・同一コースとする。
- 9 適用規則
 - 9 - 1 セーリング競技規則（2013 - 2016）に定義された規則
（以下、R R S と言う。）を適用する。
 - 9 - 2 R R S 付則 P を適用する。
- 10 参加資格等
 - 10 - 1 （一社）日本レーザークラス協会の 2016 年度会員であること。
 - 10 - 2 （公財）日本セーリング連盟の 2016 年度会員であること。
 - 10 - 3 受付時に 10 - 1、10 - 2 の会員証を提示すること。
なお会員申請中の場合は、会費の支払を示す書類を持参すること。
 - 10 - 4 外国からの参加者にあつては、ILCA の有効な登録メンバーであることを証明すること。
 - 10 - 5 男性は満 35 歳以上であること。年齢は 2015 年 7 月 25 日（土）における満年齢とする。
参加者は下に示す年齢別カテゴリーに分かれ、カテゴリーごとに順位を決める。
カテゴリーを表す色分けをしたバンドをマストのグースネック下に取付け、どのカテゴリーの選手が判別できるようにする。
* バンド数の関係で、GM と GGM のバンドの色をチェンジしました。

満 35 才以上 45 才未満 Apprentice（AP）BLUE
 満 45 才以上 55 才未満 Masters（MA）RED
 満 55 才以上 65 歳未満 Grand Masters（GM）YELLOW
 満 65 才以上 Great Grand Masters（GGM）BLACK

- 10 - 6 女性には年齢の要件はない。
レーザーラジアルクラスまたはレーザー 4.7 クラスに参加する場合には、年齢別カテゴリーはないが、レーザークラスに参加する場合には年齢別カテゴリーに分かれ、男女総合順位となる。

11 参加料

- 11 - 1 エントリーフィー 選手 1 名につき 15,000 円
- 11 - 2 レイト・エントリーフィー 選手 1 名につき 18,000 円
- 11 - 3 参加料にはレセプション、シャワー料、リコールナンバーを含む。
- 11 - 4 2016 年 9 月 2 日（金）までに下記の口座に参加料を振込むこと。振込をもってエントリー完了となります。

ゆうちょ銀行

【記号】1 7 1 8 0

【番号・名義】2 4 3 5 2 6 7 1 カワノ ヨシキ

* 他金融機関からお振込みの場合は、

【店名】セー八（ナナイチハチ）【店番】7 1 8

【預金種目】普通預金

【口座番号・名義】2 4 3 5 2 6 7 カワノ ヨシキ

- 11 - 5 2016 年 9 月 10 日（土）までに不参加の申出があれば、返金手数料を差し引いて参加料を返金するが、期限後の不参加の申出については、参加料を返金せず、得点記録を DNC として記録する。
不参加の申出は、23）問合せ先のメールアドレスへ氏名・連絡先・返金先口座等を入力の上、送信願います。

12 参加申込

- 12 - 1 参加申込は、オンライン・エントリーサイト（URL は、
<http://sail.jpn.com>）にて受け付ける。
なお、エントリーリストは当サイトに掲示する。
- 12 - 2 参加申込の期限を 2016 年 9 月 2 日（金）とし、レイト・エントリーの期限を 2016 年 9 月 10 日（金）とする。

- 13 帆走指示書 帆走指示書は、受付時に配布する。

14 計測

- 14 - 1 全選手は、艇の大会計測を受けなければならない。
- 14 - 2 計測は下記の日程で艇置場にて行われる。なおレース委員会の判断により、その他の日程に行われることがある。
9 月 17 日（土）13:00～16:00
9 月 18 日（日）8:00～10:00

15 艇と装備

- 15 - 1 選手は、大会計測で確認された 1 つのハル、セール、マスト、ブーム、センターボード、ラダーを使用しなければならない。
- 15 - 2 艇は直径 6 mm 以上、長さ 5 m 以上のパウラインを搭載し、その一端はパウアイに結びつけられてなければならない。
- 15 - 3 艇はマスト抜け落ち防止策を講じなければならない。

- 16 安全 海上では常に適当な救命胴衣（ライフジャケット）を着用しなければならない。

17 日程：9 月 17 日（土）

13:00 受付・計測開始

16:00 受付・計測終了

9 月 18 日（日）

8:00 受付・計測開始

10:30 開会式・スキップーズミーティング

11:55 第 1 レース予告信号、引続きレースを行う

18:00 レセプション

9 月 19 日（月）

9:55 当日最初の予告信号、引続きレースを行う

14:00 以降の予告信号は発しない

16:00 表彰式・閉会式

18 レースコース 帆走するコースは、トライアングルコースまたはソーセージコースとする。

19 得点方法 本大会は6レースを予定し、最小1レースの完了をもって成立する。

20 賞

- 20 - 1 レーザークラス及びレーザーラジアルクラスの参加者のうち、どちらか多いリグのチャンピオンに全日本マスターズ総合チャンピオンとしてラダー型トロフィー(持ち回り)が授与される。
- 20 - 2 ILCA のキューブの授与は各カテゴリーのエントリー数が5艇以上で成立し、各カテゴリーのチャンピオンに ILCA のキューブが授与される。
- 20 - 3 レーザーラジアルクラスの女性チャンピオンには ILCA のキューブが授与される。
- 20 - 4 各カテゴリーの第1位～第3位の選手に賞が授与される。

21 大会不成立 強風、無風、地震等の自然災害や事件、事故等による大会不成立の場合には参加料を返金しない。

22 責任の所在

- 22 - 1 本大会の参加者は、自分自身の責任で参加する。RRS4「レースすることの決定」を参照。
- 22 - 2 本大会の主催者は、大会期間中に生じた物理的な損傷、または身体障害もしくは生命の喪失に対するいかなる責任も負わない。またスタートするか、あるいはレースを継続するかどうかを決める責任は各艇にある。

23 問合せ先

レーザー別府フリート 河野 義樹(かわの よしき)
E-mail: mukuinu7【アット】hotmail.com
【アット】を@に置き換えてください。
電話 090-2097-3713

以下は、レース公示に含まれない連絡事項。

1. 宿泊等

- * 宿泊については各自でご準備ください。
- * ハーバーに隣接したホテルにご宿泊の方は、終日駐車出来る様協力依頼中です。
ホテルに確認の上、出来るだけホテル駐車場をご利用ください。
- * 車中泊は、隣地駐車場で可能、700円/24時間。最大収納台数42台
- * テント泊及びバーベキューなどは、できません。
(艇庫2階・大会議室を解放します。クーラーなしです。)

2. レセプション

- * 会場は、ハーバーを予定。日時は9月18日(日)18:00～20:30
- * 同伴者1名につき3,000円(高校生以下は無料)。
(飲み物持込み可)
オンライン・エントリーサイトより申し込み、参加料と併せてレース公示11-4の口座に振込んでください。
- * 前夜祭、日時は9月17日(土)17:00～で2,000円/人で予定で会費は当日頂きます。
会場等は参加者の人数に応じてお知らせします。

3. 艇の搬入・搬出

- * 艇の搬入は、9月17日(土)10:00より。
艇の搬出は、9月19日(日)18:00まで。
- * 各ゲートにスタッフを配置しますので、指示に従ってください。

4. 艇のチャーター

- * チャーター数は、10艇前後。遠方の方を優先としますので、お断りする場合があります。
希望される方は、下記問い合わせ先に氏名・電話番号・チャーター艇の希望等ご連絡ください。
- * チャーター料は、艇体、マスト、ブームのみとし、艇体番号15万番以降(8,000円)/12～15万(5,000円)12万番未満(2,000円)の艇体はすべて新システム(デッキコントロールシステム)となっています。その他の艀装品は、割増にて相談に応じます。
- * チャーター艇の申込は2016年8月20日(金)までとし、艇体割振り等、検討のうえ速やかにご連絡申し上げます。

* チャーター受付後、2016年9月2日(金)までにチャーター料を参加料と併せてレース公示11-4の口座に振込んでください。

* チャーター艇のキャンセルは、2016年9月10日(土)までに不参加の申出があれば、返金手数料を差し引いて参加料を返金しますが、期限後の申出については返金しません。

* 艇体の引渡は、2016年9月17日(土)10:00より行います。受付時にお声掛けください。

* チャーター艇の問合せ先
レーザー別府フリート 河野 義樹(かわの よしき)

E-mail: mukuinu7【アット】hotmail.com

【アット】を@に置き換えてください。

電話: 090-2097-3712

5. その他

* 駐車場: ハーバー内は駐車できません。ハーバー内は艇の搬入を済ませたら、近くの有料駐車場もしくは近隣のホテル泊の方は宿泊ホテル等に移動ください。

* 隣接する駐車場(42台)(先着順)

* 会場仮設テントによる更衣室を準備します。但し、貴重品については個人にて十分管理をお願いします。繁華街に隣接したハーバーで不特定多数の往来があるため、盗難に注意願います。

* ハーバー内...公園等は一般の方々、外国人観光客の往来があるため、他の利用者に十分配慮ください。(離合と困難になる場合が予想されますので、土日の積降は、当日案内)ハーバー内では全艇の収納が困難なため、隣接公園の借用をしています。艇固定金具などありませんがご了承ください。

* ショップ・コンビニ...隣地に大型ショッピングセンター有(海着や濡れた状態での入店不可)。セブン・イレブン。徒歩3分。

* トイレ、洗面所...隣接公園内にあり。終日利用可能。

* シャワー...ハーバー艇庫内に3室ありますが、混雑が予想されます。

* スロープ付近にプールと桶を準備します。塩分を流して最寄りの温泉(竹瓦温泉)へ行かれることをお勧めします。(100円/人・徒歩2分)



2016 中国選手権
平成 28 年 10 月 8 日 (土) ~ 9 日 (日)
山口市秋穂二島美濃が浜

公 認 日本レーザークラス協会
 主 催 レーザー山口フリースト CAPEHOUSE
 日 程 2016 年 10 月 8 日 (土) ~ 9 日 (日)
 場 所 山口県山口市秋穂二島美濃が浜
 参加資格 2016 年度レーザークラス協会会員
 (但しスポット会員を認める)
 適用規則 セーリング競技規則 2013-2016、インターナショナル
 レーザークラスルール、レース公示(以上は帆走指
 示書による変更を除く)、および帆走指示書。 帆
 走指示書は当日公式掲示板に掲示する。

レース日程
 10/8 (土) 10:30 受付
 11:30 スキッパーズミーティング
 13:00 第 1 R スタート 引き続き次レース
 18:00 レセプション
 10/9 (日) 9:30 二日目レース 引き続き次レース
 15:00 表彰式・閉会式
 (最大 5 レースを予定、1 レースで大会成立)

参加申込 オンラインエントリーもしくは下記へエントリー
 フォーム郵送
 〒754-0897 山口県山口市嘉川 1 4 9 5 - 1
 中村 浩一郎 宛

参加料 エントリーフィー 7,000 円 受付時徴収
 翌日朝食希望者 200 円
 レセプションパーティーのみ参加 2,000 円

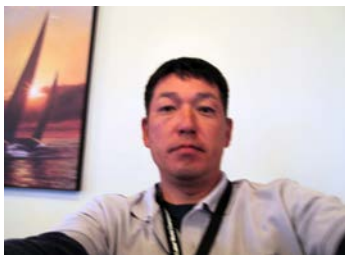
連絡先 中村 koichiro.nkmr@gmail.com
 090-3376-4770 CAPEHOUSE 080-5613-5476

申込期日 2016 年 9 月 30 日 当日消印有効

宿 泊 CAPEHOUSE (クラブハウス) 横に砂浜にキャンプ可
 以下宿泊先情報 各自にて申込

国民宿舎秋穂荘 0839-84-2201 (0120-842-202)
 露天風呂有り 車で 10 分
 宇部 7 2 アジスバホテル (0836-65-3111) 車で 10 分
 ホテルニュー山口 (083-972-3911) 車で 15 分
 ホテルアルファワン (083-973-3131) 車で 15 分
 山口グランドホテル (083-972-7777) 車で 15 分

CAPSIZING



全国のレーザーセーラー
 の皆さまこんにちは。逗葉
 フリーストキャプテンの清水
 克彦です。今回はフリースト
 紹介の機会を頂いたので逗
 葉のフリーストレースをアピ
 ールさせていただきます。

フリーストレースは 1 月 3 日、1 月以外は毎月第一日曜日に開
 催しています。レース海面は鎌倉沖を確保しており、場所的に
 逗子、材木座、江の島の真ん中なので材木座・江の島フリースト
 も参加します。ちなみに第二日曜日は江の島のフリーストレース、
 第三日曜日は材木座のフリーストレースです。参加艇は季節にも
 よりますが大体 15 艇~20 艇です。朝 11 時からコンディショ
 ン次第で 3 ~ 4 レース開催しますが、レース毎に風や潮の強弱
 があったり波の角度が変わったりとコンディションが刻々と変
 わり、また、速いセーラーもいるので走りを実感してみたりと
 一日堪能できます。

逗葉は逗子の駅から歩いて 15 分。東京から逗子までは電車で
 1 時間なので都心からの交通が便利です。貸し出し用の艇もあり
 ます。是非逗葉に立ち寄ってフリーストレースにご参加下さい!
 (逗葉フリースト 清水克彦)

.....Laser on the INTERNET.....

日本レーザークラス協会ホームページ

<http://www.laserjapan.org>

日本レーザークラス協会ホームページは協会と各委員会
 からのオフィシャルな広報をはじめ、レガッタの案内から
 レーザーNews のバックナンバーまでさまざまな情報を見る
 ことが出来ます。

レーザーEメールリスト

全国のレーザーセーラーが情報や話題を交換するオープン
 なメイリングリストです。

参加登録は協会HP <http://www.laserjapan.org>

表紙右上「レーザーメイリングリストへの参加」からお名前、
 メールアドレスを入力後、参加ボタンを押して下さい。

国際レーザークラス協会(ILCA)ホームページ

<http://www.laserinternational.org>

国際レース情報やクラスルール、各国の活動などレーザー
 に関する世界中の最新情報がここに集まります。

FINISH LINE

「安静時疼痛」、「夜間痛」という言葉がある。それぞれ、「体
 を動かさず、安静にしているのに出てくる痛み」、「夜、寝てい
 るときに出てくる痛み」を指す。

今年 3 月に右肩を負傷したが、受傷直後に、いつも通ってい
 る整形外科に行き診断を受けると、レントゲン撮影で骨には異
 常はないとのことであった。湿布薬と 2 週間分の鎮痛薬をもら
 う。負傷後もランニングや腹筋運動を続けていたが、痛みが引
 かないため、再度受診したところ「安静にしていなければ直る
 わけがない、自己管理が出来ていない。」と叱責された。2 ~
 3 年前に新規開業した整形外科医院で、開業以降ずっと驚足炎
 の治療で通院して来た。この間、膝の痛みと相談しながら、持
 久力の維持やハイクアウト、沈起こし、のため、ランニング、
 腹筋運動、懸垂等のトレーニングを継続してきた。これまでは
 非常に温厚な Dr. であったが、その時は違っていた。

その後、自分自身では安静にしていると思っているが、痛み
 が引かないことや前述の整形外科医院にはなんとなく行き辛
 いため、サッカーJリーグのチーム名のついた XX コンディショ
 ニングセンター(治療院)に行くことにした。サッカーチーム
 の事務所のあるビルの 1F にこの治療院は入っている。どこか
 を負傷し痛みを抱えながらも試合や練習に出るために治療を
 続けている選手や学生が多く通院しているようだ。

私がここで受けている治療は、温熱治療、超音波刺激治療、
 電気刺激治療及び人の手によるマッサージである。鍼灸による
 治療も可能であるが、今のところ施術されていない。

ここでの治療のおかげで、このところ「安静時疼痛」や「夜
 間痛」は、少し軽減されて来たと思われる。

先日の治療では、痛くても動かさないと組織が固まってさら
 に悪化する場合もあると言われた。そう言われたことやトレー
 ニングをかなり長期間休んでいることもあって、7 月半ばから、
 肩にあまり負担のかからないように(自分ではそう思っている
 が客観的には不明)軽いジョギングからトレーニングを再開し
 た。しかしながら、トレーニング直後からこれまでにない痛み
 が始まった。今後どうするか?

次号までには、症状の軽快を報告したいと心から思っている。

(ニュース委員長 重松貴)